

第18回
テクノロジー犯罪被害フォーラム

2026年5月10日（日）

日比谷図書文化館 地下1階 大ホール

主催：NPOテクノロジー犯罪被害ネットワーク

テクノロジー犯罪被害者・ 嫌がらせ犯罪被害者からの 提言と課題

集中攻撃を受けて初めてその存在を理解できるのがテクノロジー犯罪と嫌がらせ犯罪であり、両犯罪には最先端の軍事テクノロジーと諜報部員が使用する武器が使われている。

高市総理大臣宛て要望書 13項目要望

2025年12月18日提出

①サベイランス・テクノロジー

②サイバネティクス技術

③神経学的通信システム

④疾病・拷問状態誘発兵器

⑤ブレインチップインプラント

⑥生涯監視と管理

⑦新型大量破壊兵器

⑧高度情報化時代の戦争

⑨嫌がらせ犯罪

⑩FBI・CIA隠密のプログラム

⑪世相演出

⑫スパイ防止法

⑬国家情報局新設

⑨ 「嫌がらせ犯罪」の実態認識 と対処

政府系悪徳犯罪集団による犯罪という表現が相応しい「嫌がらせ犯罪」の実態認識とそれへの対処

嫌がらせ犯罪

ある特定個人に対し、つきまといをはじめとする、様々な嫌がらせ行為を、継続的・組織的に行なうこと。



テクノロジー犯罪と嫌がらせ犯罪の 集中攻撃の有無

集中攻撃を撃を
受けた人

集中攻撃の有無

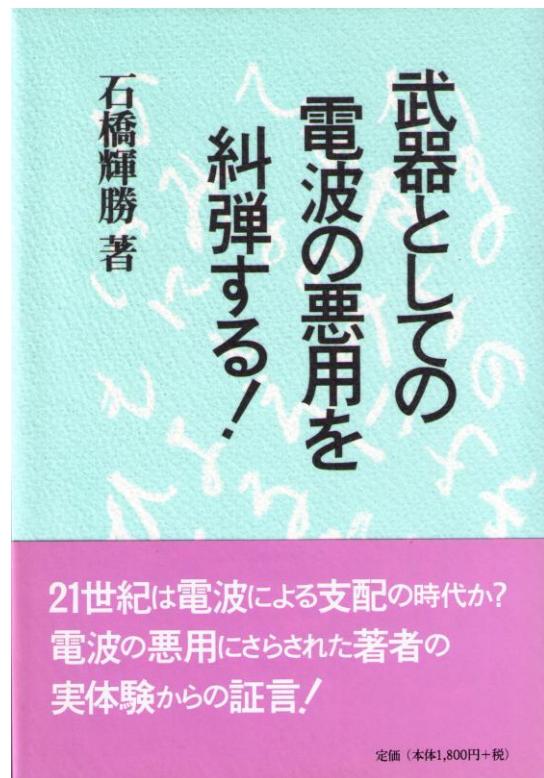
集中攻撃を
受けてない人

情報なし

被害者自身理解不可

無理解を被害者
自身理解

『武器としての電波の悪用を糾弾する！』出版時の思い
表現する言葉がない！



賤民組織

畜生

鬼

悪魔

人だらし

テクノロジー犯罪
嫌がらせ犯罪

外来？

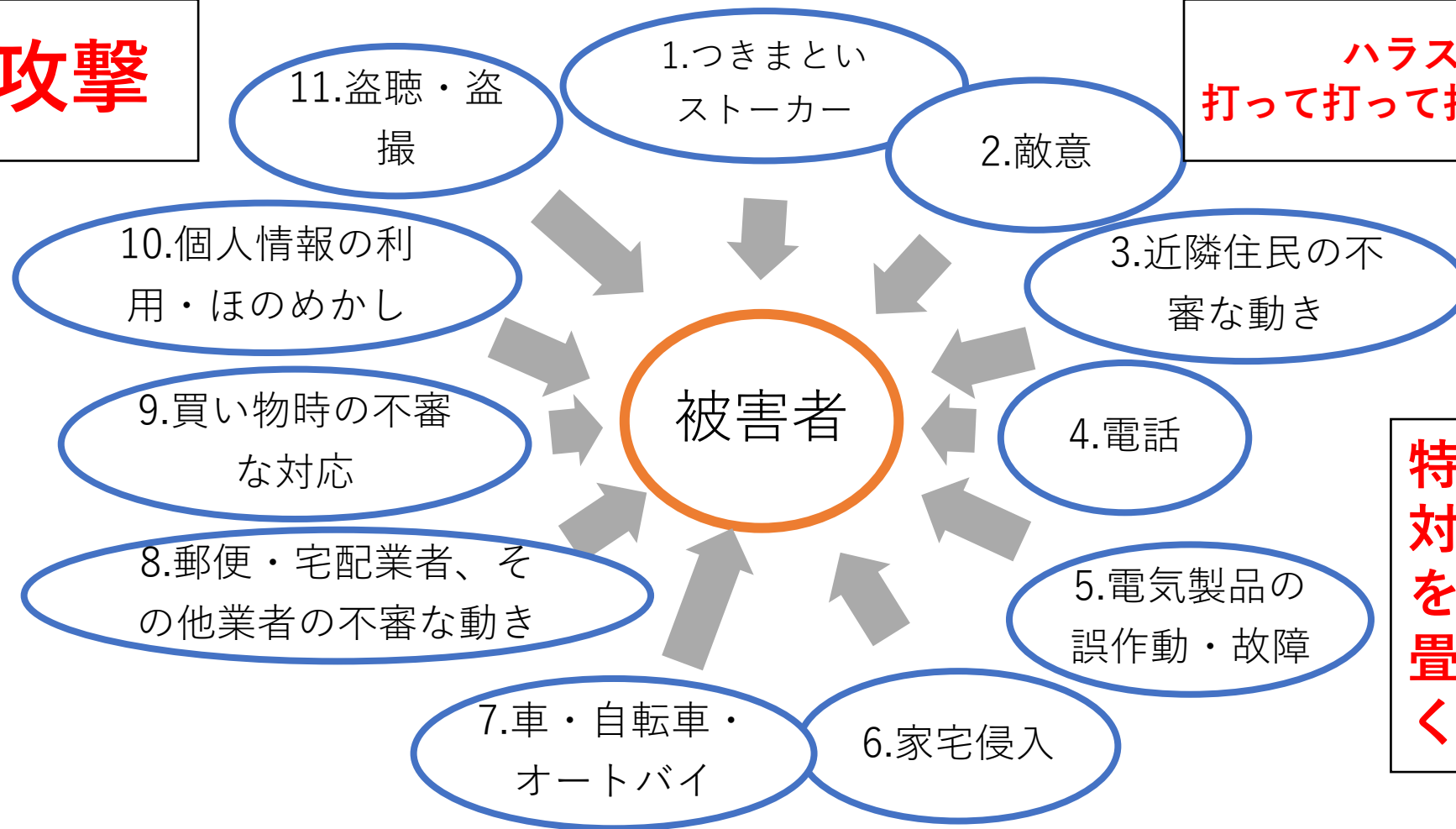
全人類の敵

日本に対す
る無知

政治に関係ない無辜の一般市民が対象に？

代表的な嫌がらせ犯罪被害例

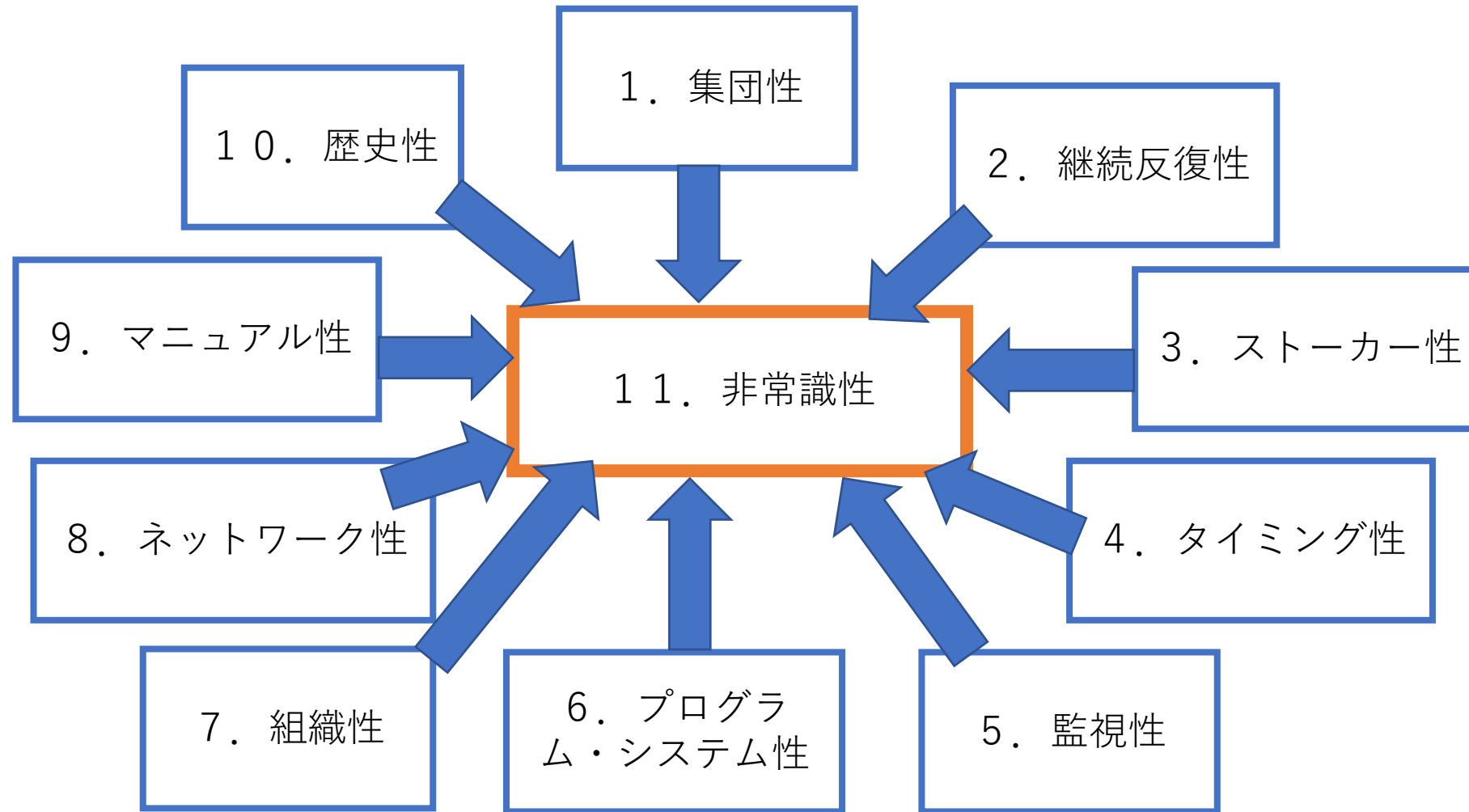
集中攻撃



**ハラスメント
打って打って打ちまくること**

**特定個人に
対しこれら
を継続的に
畳み掛けて
くる**

嫌がらせ犯罪は特殊な組織犯罪 11の特徴



嫌がらせ犯罪被害例 1 : つきまとい (ストーカー)

1953/3000名 65.1%



1. 集団性
2. 継続反復性
3. ストーカー性
4. タイミング性
5. 監視性
6. システム性 (教育性)
7. 組織性
8. ネットワーク性
9. マニュアル性
10. 歴史性
11. 非常識性

ストーカー規制法への公明党の影響

『池田大作と暴力団』 p 122 宝島社刊

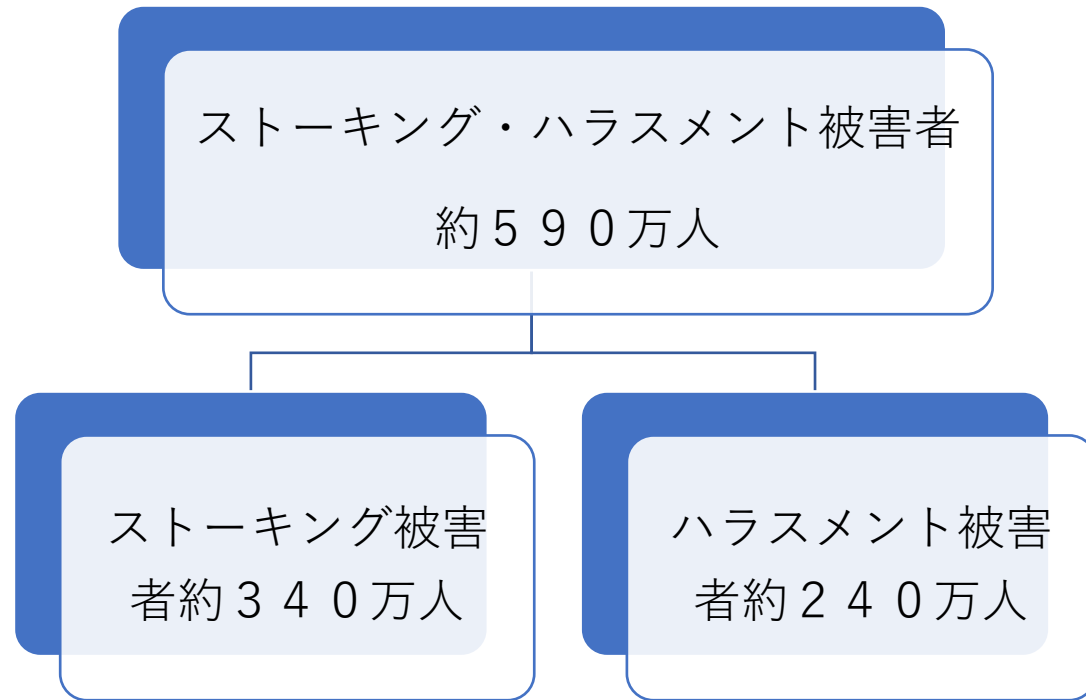
- 質問：（石井謙一郎氏）「政治の世界においては、学会はどのような「現世利益」を得てきたのか。」
- 回答：元公明党副幹事長・元参議院議員、福本潤一氏）「一番典型的なのは、2000年に成立したストーカー規制法です。この法律が、恋愛感情を理由とするつきまとい行為だけを取り締まりの対象とすると決まったのは、公明党議員の働きかけが大きかった。学会員の折伏（しゃくぶく）のためにしつこくつきまとい、取り締まりの対象となっては困るからです。あのときは与党だったから、国会に上程される前の法律原案の段階で、修正できたのです。」

米国司法統計局公開 2009.1.13

米国におけるストーキング被害 2006年度

右記行為で自身や家族に危険を感じた人
ストーキング被害者、感じなかった人
ハラスメント被害者

以下の7種の嫌がらせ行為や迷惑行為
を確認：対象18歳以上



1. 迷惑電話
2. 嫌がらせの手紙・Eメール
3. 尾行・スパイ行為
4. 正当な理由なく姿を現す
5. 待ち伏せる
6. 物・プレゼント・花を置く
7. ネット上に投稿・公共の場で噂広める

ストーキング被害アンケート表 1

過去1年間に受けたストーキング被害で、何人が関与している、と認識していますか？

加害者の人数	被害者数 総計 342万4110人	100%
1	2,111,220	61.7
2	619,300	18.1
3	213,770	6.2
4	98,920	2.9
5	59,370	1.7
6	13,680	0.4
7	6,290	0.2
8	3,380	0.1
10	6,560	0.2
11	3,150	0.1
12	20,790	0.6
15	7,120	0.2
20	3,150	0.1
30	5,580	0.2
50	5,670	0.2
不明	221,330	6.5
その他	25,470	0.7
3人以上複数	446,790	13.0

ストーキング被害アンケート表 2

3人以上の加害者に狙われていると訴える事件446,790件のうち、10人につき4人が、これら加害者が連携して犯行を行っていた、と認識している。

加害者たちのストーキング行為は、チームやグループの形態をとっていましたか？

3人以上の複数犯	被害者数	%
	446,790	100.0
はい	185,050	41.2
いいえ	230,080	51.5
不明	26,550	5.9
その他	6,110	1.4

実態を見ての組織的つきまとい（ストーカー）対策 ストーカー対策警察庁からの通達

組織的ストーカーの認知・法整備・ 組織の解明

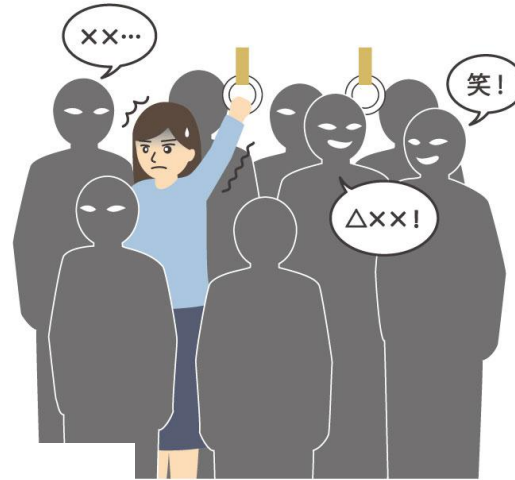
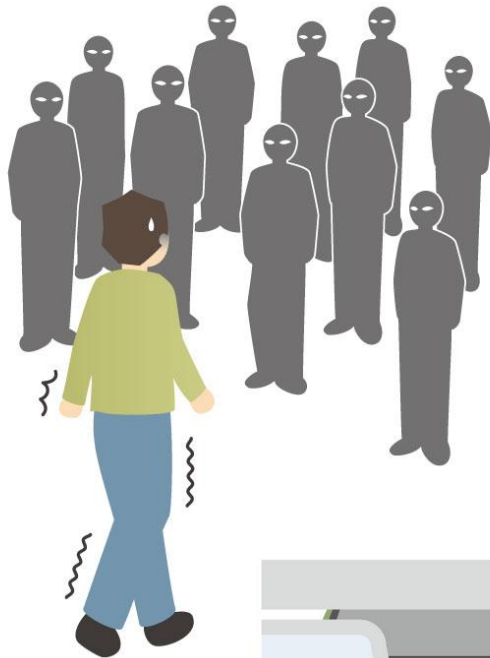
- 恋愛感情に基づかない、身の危険を感じさせる、組織的なつきまとい（ストーカー）の存在認知と適切な法整備、実施組織の解明。

怨恨の感情や本人には理解できない理由等に基づく組織的ストーカー事案など、

令和3年4月8日参議院内閣委員会
付帯決議（令和3年5月26日付都
道府県警察の長に通達）

- **怨恨の感情等**に基づくストーカー事案など、本法に抵触しない動機に基づくものであっても、———被害者に多大なる恐怖をもたらすものであることから、規制対象とすることを含め、必要な対策を検討すること。

嫌がらせ犯罪被害例 2 : 敵意による集中攻撃



1. 集団性
2. 継続反復性
3. ストーカー性
4. タイミング性
5. 監視性
6. システム性 (教育性)
7. 組織性
8. ネットワーク性
9. マニュアル性
10. 歴史性
11. 非常識性

無辜の一般市民が対象になぜ？

嫌がらせ犯罪被害例 3 : 近隣住民による嫌がらせ

1451/3000名 48.3%

隣家の人の出入りが激しい	隣・上階から異音がする	出かけようとする と隣の人も出てくる	朝出したごみが戻されている
出かけるのを見ていて窓をバタンと閉める	帰宅時、時間を変えても、同一人の犬の散歩に遭遇	隣家のカーテンが絶えず閉じている・夜中明かり点灯	トイレに入ると隣でも必ずトイレに入ってくる音が聞こえる
夜中扉をバタンと閉める	隣家からフラッシュをたかれる	風呂に入ると隣から声が聞こえる	部屋で自分の足跡に合わせて上階でも歩く音が聞こえる
同じ色の洗濯物が干してある	隣家から？ 身体攻撃		

1. 集団性
2. 継続反復性
3. ストーカー性
4. タイミング性
5. 監視性
6. システム性
7. 組織性
8. ネットワーク性
9. マニュアル性
10. 歴史性
11. 非常識性

無辜の一般市民が対象に
なぜ？

嫌がらせ犯罪被害例4：電話による嫌がらせ

電話機の異常1097/3000名36.5% 無言電話814/3000名27.1%

無言電話、ワン切り電話、嫌がらせ電話、電話機から異常音、何かしようとした瞬間電話、通話中の切断、就寝時1時間おきの電話、発信してない発信履歴、異常な請求、故障、通話中相手の言葉の微妙な合間にサブリミナルのように非難する声、盗聴

電話会社の協力で解決可能

1. 集団性
2. 継続反復性
3. ストーカー性
4. タイミング性
5. 監視性
6. システム性
7. 組織性
8. ネットワーク性
9. マニュアル性
10. 歴史性
11. 非常識性

監視

訓練された
嫌がらせ実行セ
ンターの存在

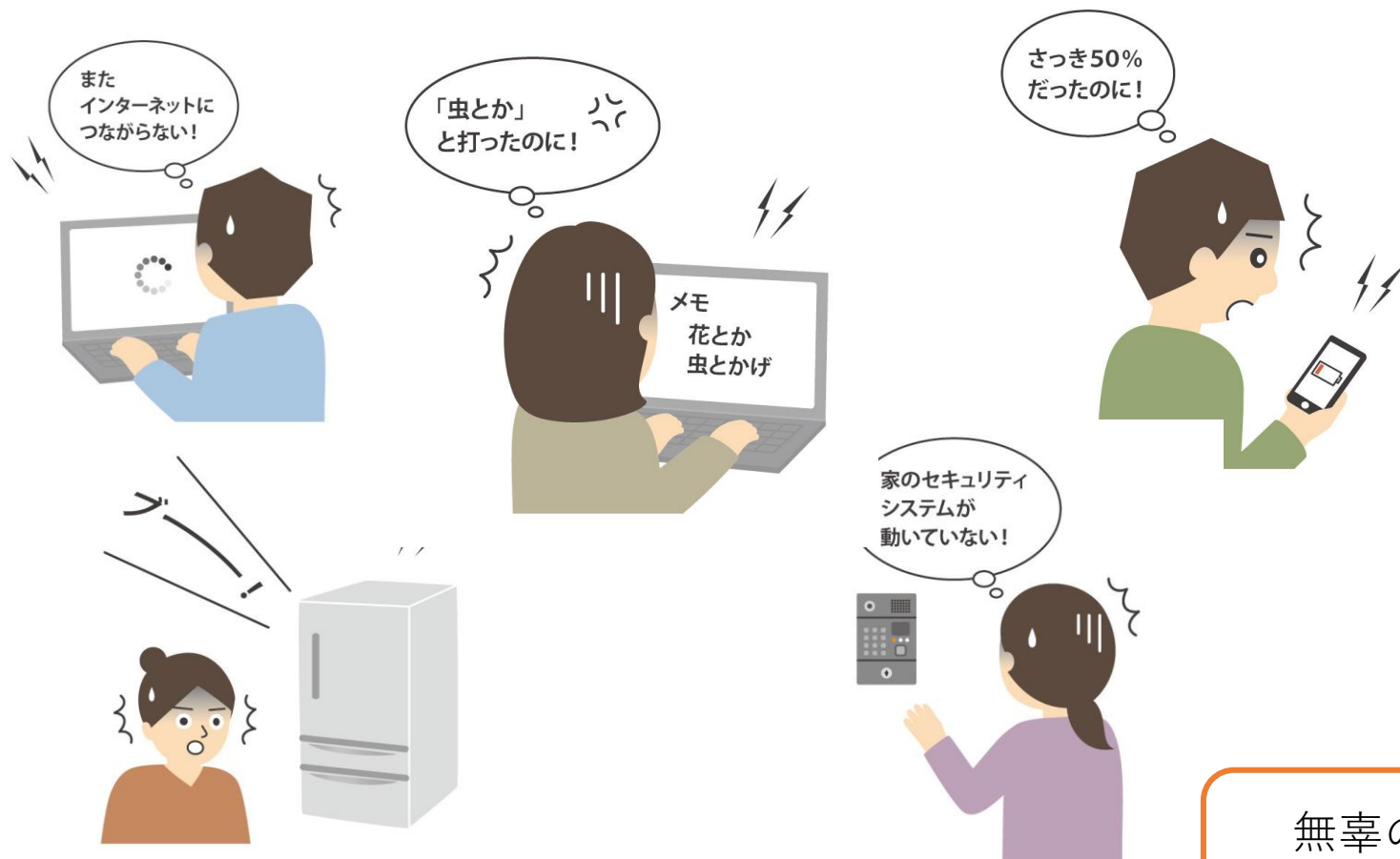
証拠をつかめる可能性：電話会社に使用履歴を情報公開してもらう。掛かってきた日時・電話番号をまとめて警察に相談する。

どのように監視？
自動嫌がらせコールセンターの存在と指示？

無辜の一般市民が対象になぜ？

嫌がらせ犯罪被害例 5 : 電気製品の誤作動・故障

誤作動1191/3000名39.7% 故障1153/3000名38.4%



1. 集団性
2. 継続反復性
3. ストーカー性
4. タイミング性
5. 監視性
6. システム性 (教育性)
7. 組織性
8. ネットワーク性
9. マニュアル性
10. 歴史性
11. 非常識性

無辜の一般市民が対象になぜ?

人工衛星の機能

プラウダ記事 2001年7月14日 ジョン・フレミング

- 警報装置、時計、TV、ラジオ、煙探知機、自動車の電子機器などの電化製品の制御。
- 数100マイルもの上空にある衛星から腕時計のデジタル・アラームのセッティングを消せる。
- ランプの電球は衛星から放射されたレーザーで焼き尽くせる。
- 街灯とポーチ・ライトは電灯の極性を逆転させる電磁ビーム放射で自由にオン／オフできる。ランプにスイッチが入った時にそれを破裂させることもできる。
- ライトが屋根もしくは1トンのコンクリートの下にあったとしても衛星のレーザーによって操作できる。

人工衛星のレーザーの種類

プラウダ記事 2001年7月14日 ジョン・フレミング
2009年6月21日の第88回東京定例会資料

自由電子レーザー

X線レーザー

ニュートラル粒子
ビーム・レーザー

ケミカル・オキシ
ゲン・ヨード・
レーザー

中間赤外線化学
レーザー

嫌がらせ犯罪被害例 6 : 家宅侵入

1259/3000名 41.9%

物の移動、紛失、なくなっていた物が日を改めて別の場所で発見、鍵壊す、服が縫われている、衣服や電気製品が交換されている、化粧品が減っているorいくら使っても減らない、部屋が濡れている、埃が一面広がっている、新聞紙を丸めて陰部をかたどって置かれている、冷蔵庫の食品が食べられている、飼い猫が殺されている等々

1. 集団性
2. 継続反復性
3. ストーカー性
4. タイミング性
5. 監視性
6. システム性
7. 組織性
8. ネットワーク性
9. マニュアル性
10. 歴史性
11. 非常識性

鍵を替え、防犯カメラを設置し、警備会社に契約しても対処できない。家から離れられなくなる

監視、家宅侵入実行部隊の育成

諜報活動の一環

無辜の一般市民が対象になぜ？

家の外から物を動かせるのか？ 物を一時的に紛失させ再現できるのか？

動物利用：ネズミ・シロアリ等

元CIA・イスラエルモサド秘密諜報部員 カール・クラーク氏

Secret Surveillance and
Electromagnetic Torture
by the Secret Services



嫌がらせ犯罪が諜報活動と類似 (元諜報部員：カール・クラーク氏証言)

ターゲットを探るために盗聴実施。盗聴マイク不使用。携帯電話、ISDN電話、小型のバラボラ受信アンテナで盗聴可。

盗聴

ターゲットを混乱・欺くために、密かに住宅に侵入し、物を失くす、物を移動させる、コンピューターからデータを削除。

家宅侵入

尾行し、鉄道の駅やバス停留所などで近くに現われ、頭をおかしくさせること実行。ターゲットの視野に入る場所でけんかや騒ぎを実行。

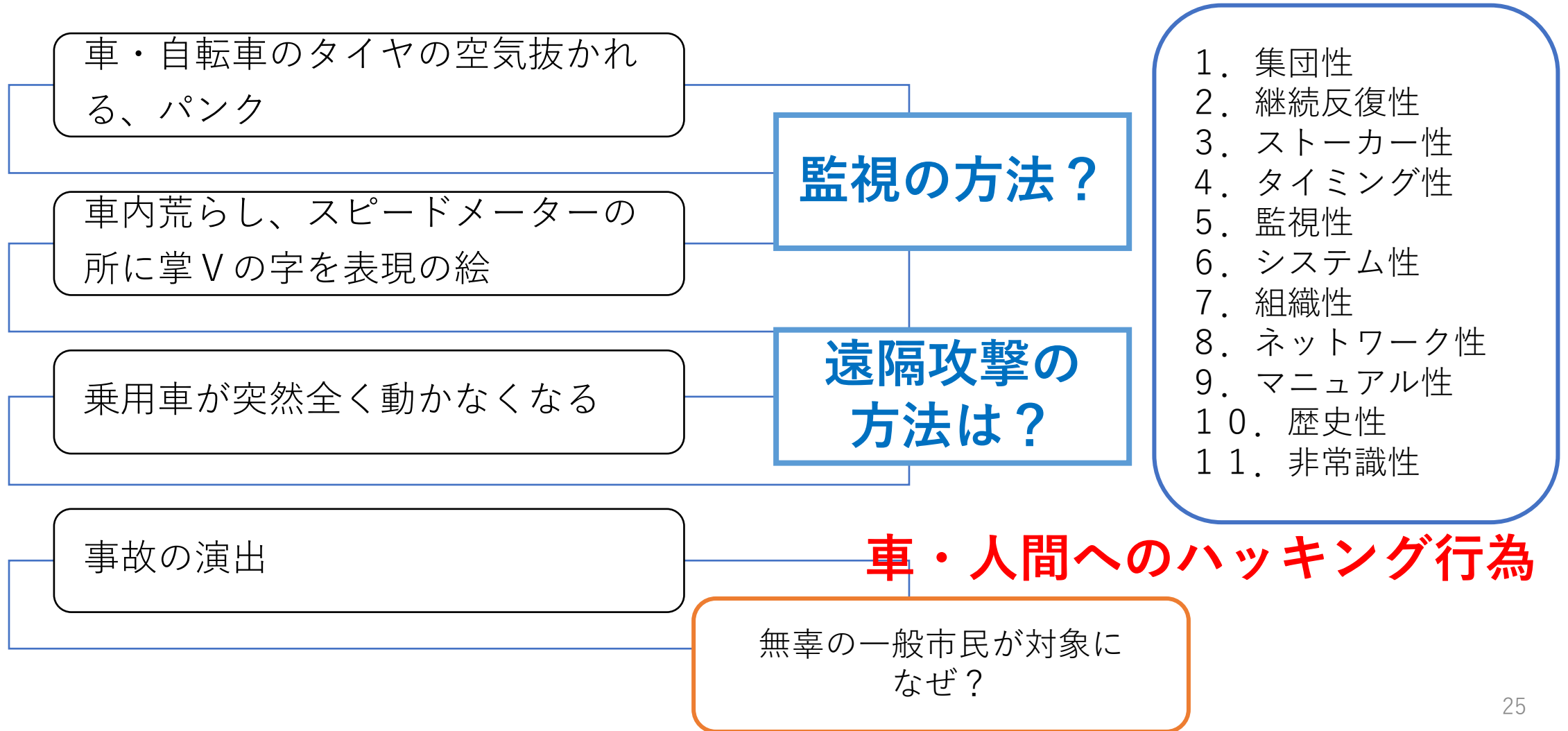
演技

ラジオからターゲットの名前が聞こえてきたり、コンピューターに名前が何度も表示されるように、無線周波数を操作。

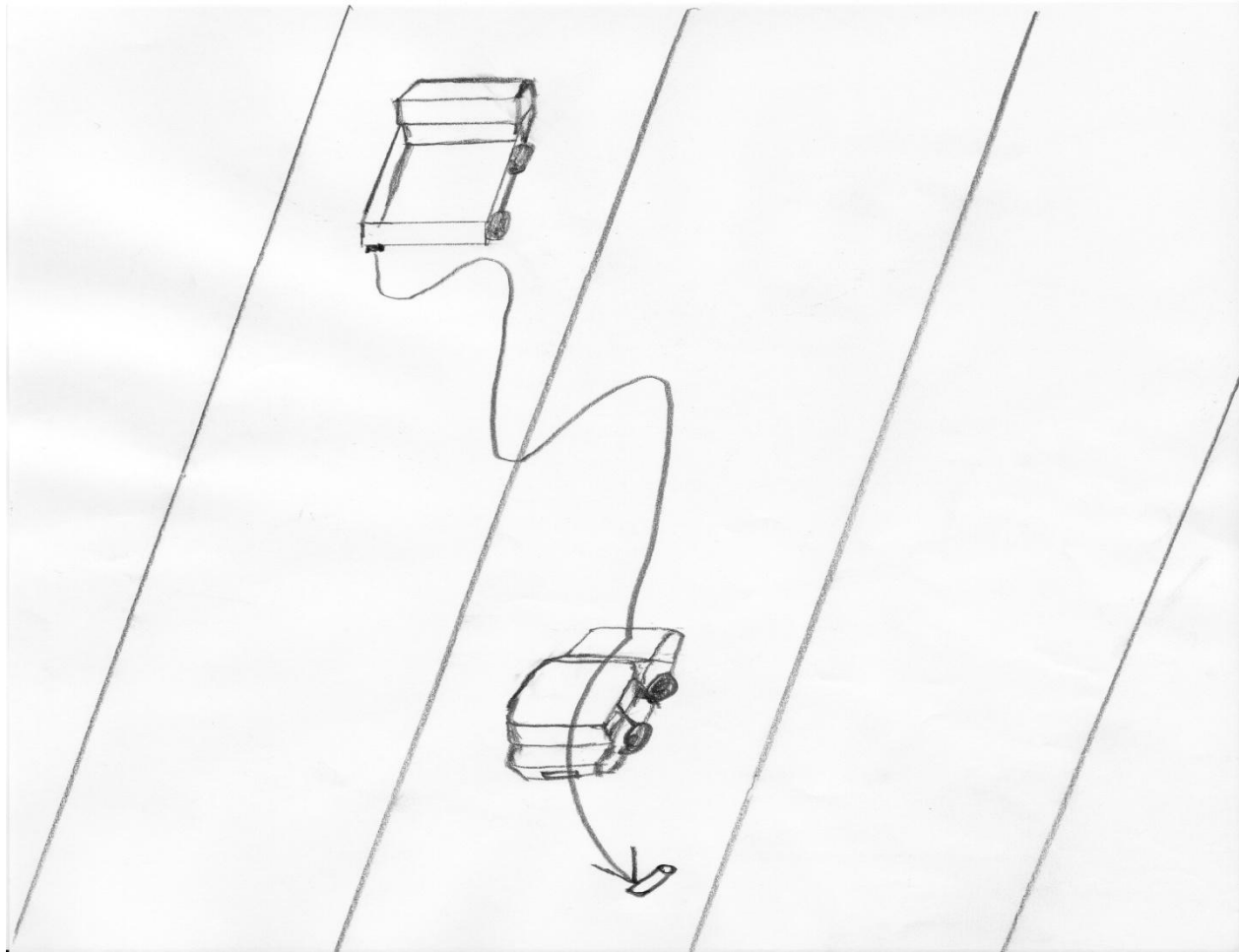
個人指摘

嫌がらせ犯罪被害例7：乗り物への嫌がらせ

872/3000名 29%



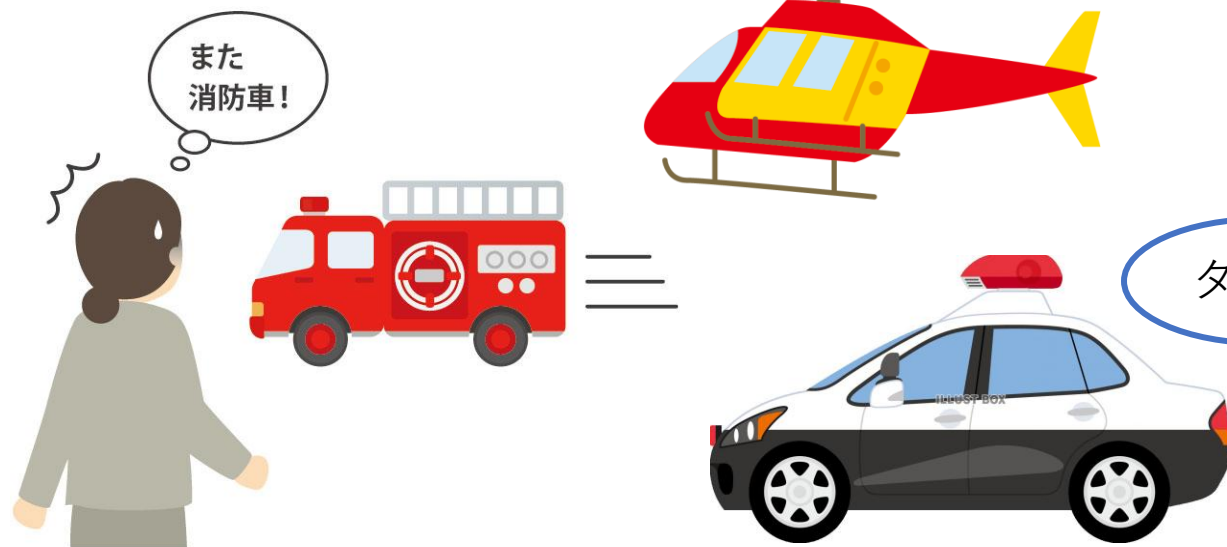
異物攻撃



嫌がらせ犯罪被害例 8 : 郵便・宅配業者、他の業者による嫌がらせ

- 指示を受けて動く

バーチャルホログラフィ？



無辜の一般市民が対象に
なぜ？

1. 集団性
2. 継続反復性
3. ストーカー性
4. タイミング性
5. 監視性
6. システム性（教育性）
7. 組織性
8. ネットワーク性
9. マニュアル性
10. 歴史性
11. 非常識性

嫌がらせ犯罪被害例 9 : 買い物時 (等) の嫌がらせ

1023/3000名 34.1%

無辜の一般市民が対象に
なぜ?

スーパー・コンビニ・ホームセンターのレジや従業員、銀行、郵便局、役所、食堂、レストラン、パーマ・床屋、趣味の場、葬儀等々

この連携は何なのか?

監視

警察

嫌がらせ犯罪実行手順：ターゲットの監視とつきまとい、嫌がらせ内容事前打ち合わせ、人的配置、指示、嫌がらせ実行、指示通り実行しているか確認

1. 集団性
2. 継続反復性
3. ストーカー性
4. タイミング性
5. 監視性
6. システム性
7. 組織性
8. ネットワーク性
9. マニュアル性
10. 歴史性
11. 非常識性

絶対に咎められない自信

社会の低俗化・賤民化

カスタマーハラスメント条例問題

嫌がらせ犯罪実行部隊を守るための条例

嫌がらせ犯罪
防止法

カスタマーハラ
スメント条例

ストーカー規制法への公明党の影響

『池田大作と暴力団』 p 122 宝島社刊

- 質問：（石井謙一郎氏）「政治の世界においては、学会はどのような「現世利益」を得てきたのか。」
- 回答：元公明党副幹事長・元参議院議員、福本潤一氏）「一番典型的なのは、2000年に成立したストーカー規制法です。この法律が、恋愛感情を理由とするつきまとい行為だけを取り締まりの対象とすると決まったのは、公明党議員の働きかけが大きかった。学会員の折伏（しゃくぶく）のためにしつこくつきまとい、取り締まりの対象となっては困るからです。あのときは与党だったから、国会に上程される前の法律原案の段階で、修正できたのです。」

嫌がらせ犯罪被害例 10：個人情報の利用・ほのめかし

TV／ラジオキャスターによる個人攻撃を思わせる不審な言動・態度・番組内容
790/3000名 26.3%

職場で、外出中、本人しか知らないプライバシーのほのめかし

TV／ラジオからのほのめかし及び被害者の行動がネタに使われている

インターネット上でのほのめかし：2チャンネル等書き込み欄

デジタル放送の時代：被害者だけに特別な情報が伝えられる心配

無辜の一般市民が対象に
なぜ？

監視・情報取得

打ち合わせ

自動で

実行

1. 集団性
2. 継続反復性
3. ストーカー性
4. タイミング性
5. 監視性
6. システム性
7. 組織性
8. ネットワーク性
9. マニュアル性
10. 歴史性
11. 非常識性

嫌がらせ犯罪被害 1 1 : 盗聴・盗撮行為

盗聴1988/3000名 66.2% ・ 盗撮1662/3000名 55.4%

被害者の立場では盗聴器・盗撮器

**実際はサベイランス・テクノロジーで終日
監視**

ボリュームの上げ下げで盗聴盗撮感増減可能

無辜の一般市民が対象に
なぜ？

1. 集団性
2. 継続反復性
3. ストーカー性
4. タイミング性
5. 監視性
6. システム性
7. 組織性
8. ネットワーク性
9. マニュアル性
10. 歴史性
11. 非常識性

嫌がらせ犯罪が諜報活動と類似 (元諜報部員：カール・クラーク氏証言)

ターゲットを探るために盗聴実施。盗聴マイク不使用。携帯電話、ISDN電話、小型のバラボラ受信アンテナで盗聴可。

盗聴

ターゲットを混乱・欺くために、密かに住宅に侵入し、物を失くす、物を移動させる、コンピューターからデータを削除。

家宅侵入

尾行し、鉄道の駅やバス停留所などで近くに現われ、頭をおかしくさせること実行。ターゲットの視野に入る場所でけんかや騒ぎを実行。

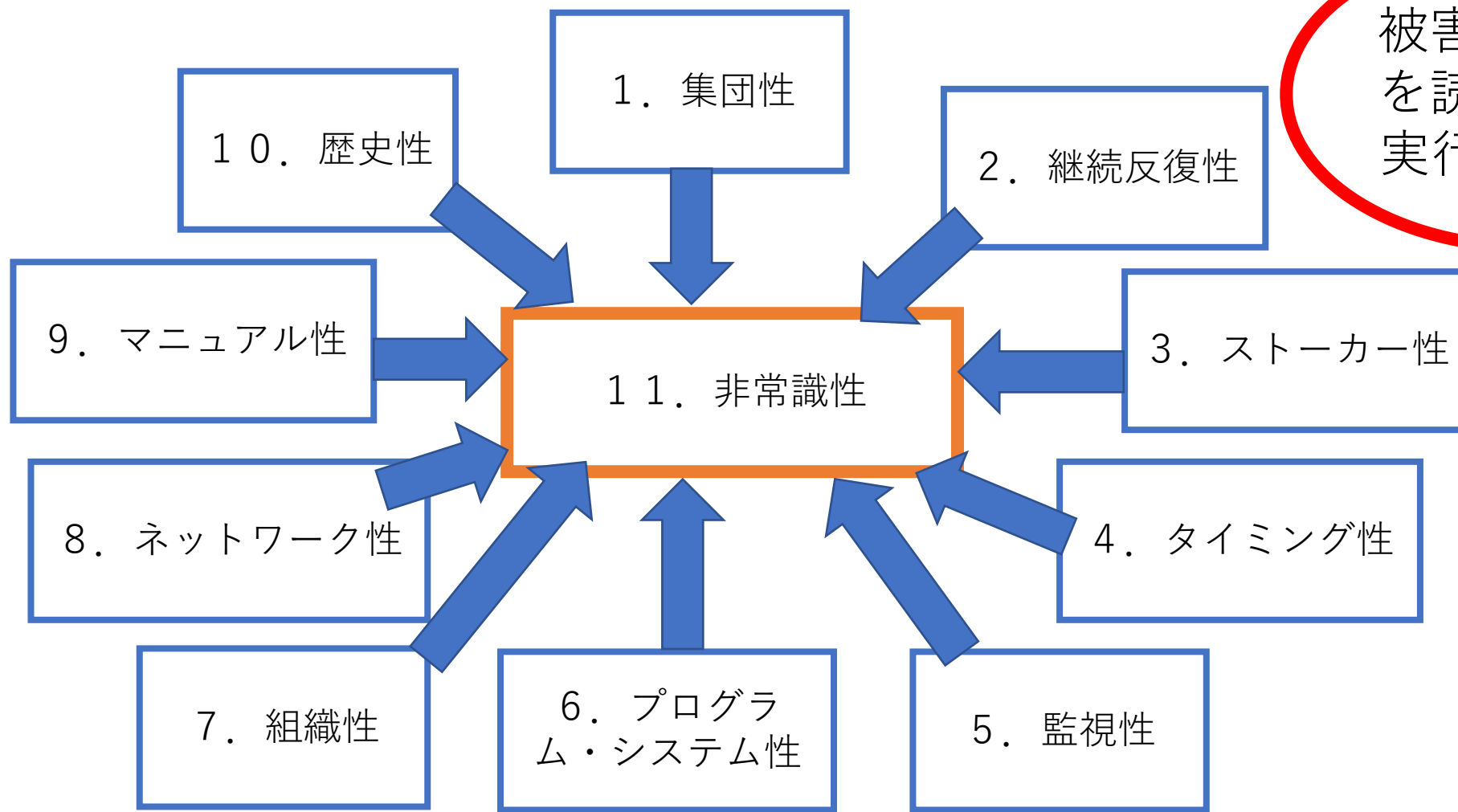
演技

ラジオからターゲットの名前が聞こえてきたり、コンピューターに名前が何度も表示されるように、無線周波数を操作。

個人指摘

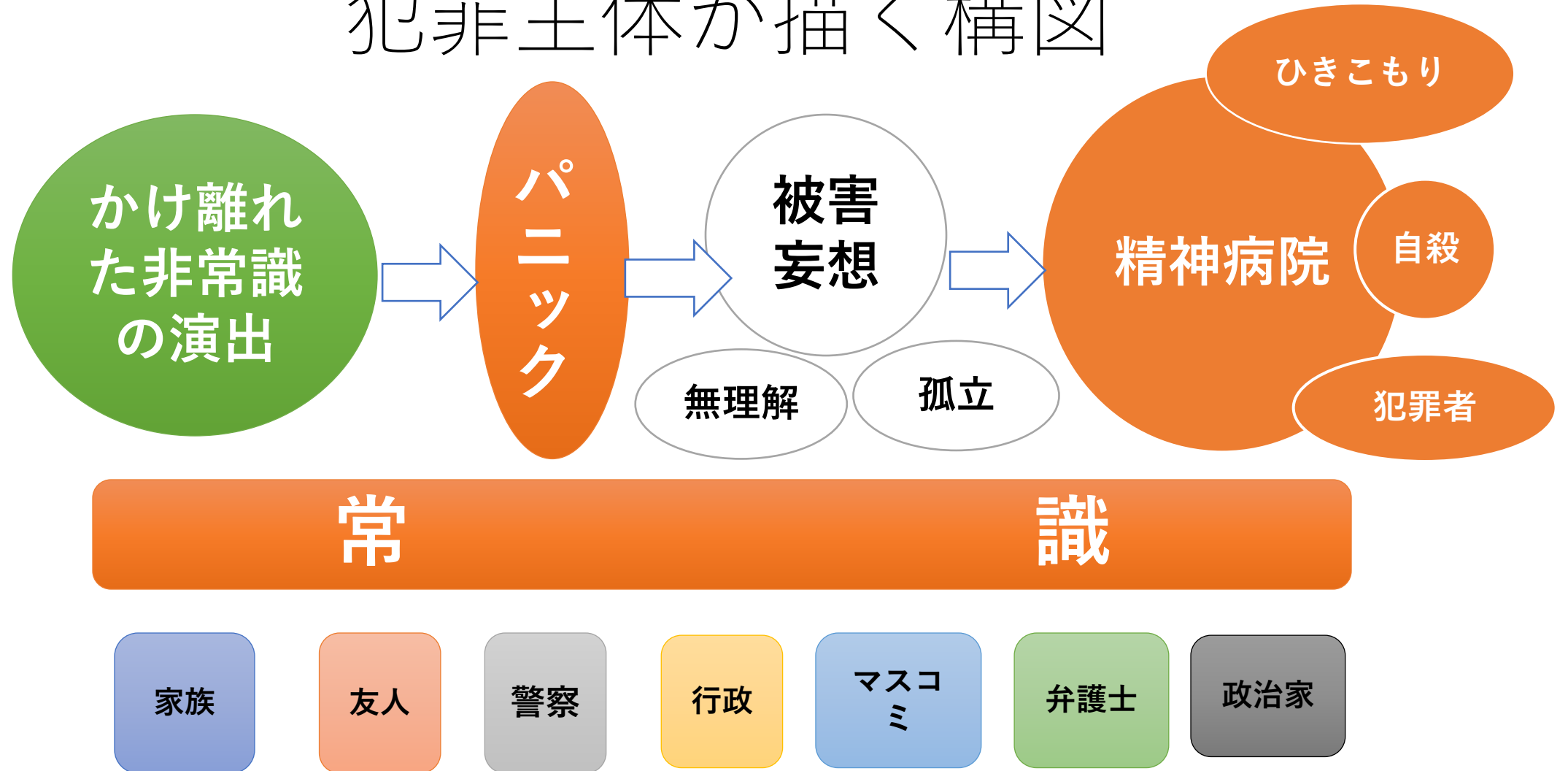
嫌がらせ犯罪は特殊な組織犯罪

11の特徴



被害者の意識
を読みながら
実行≒AI利用

嫌がらせ犯罪の特徴⑪非常識性 犯罪主体が描く構図



犯罪主体の意思

常識の範疇の嫌がらせは行わない
非常識に徹する強固な意思

1 1 の特徴をもって実施するには？

ターゲットの選定？

組織の育成と教育？

情報収集のための監視行為？

日々の実行行為の打ち合わせ？

日本のマニュアル・世界共通のマニュアルの存在？

咎められない自信？

官制犯罪？

嫌がらせ犯罪防止法の制定

カスタマーハラスメント条例に
先行すべきであった。

嫌がらせ犯罪
実態の認識



嫌がらせ犯罪
防止法



嫌がらせ犯罪
防止条約

高市総理大臣宛て要望書 13項目要望

2025年12月18日提出

①サベイランス・
テクノロジー

②サイバネティク
ス技術

③神経学的通信シ
ステム

④疾病・拷問状態
誘発兵器

⑤ブレインチップ
インプラント

⑥生涯監視と管理

⑦新型大量破壊兵
器

⑧高度情報化時代
の戦争

⑨嫌がらせ犯罪

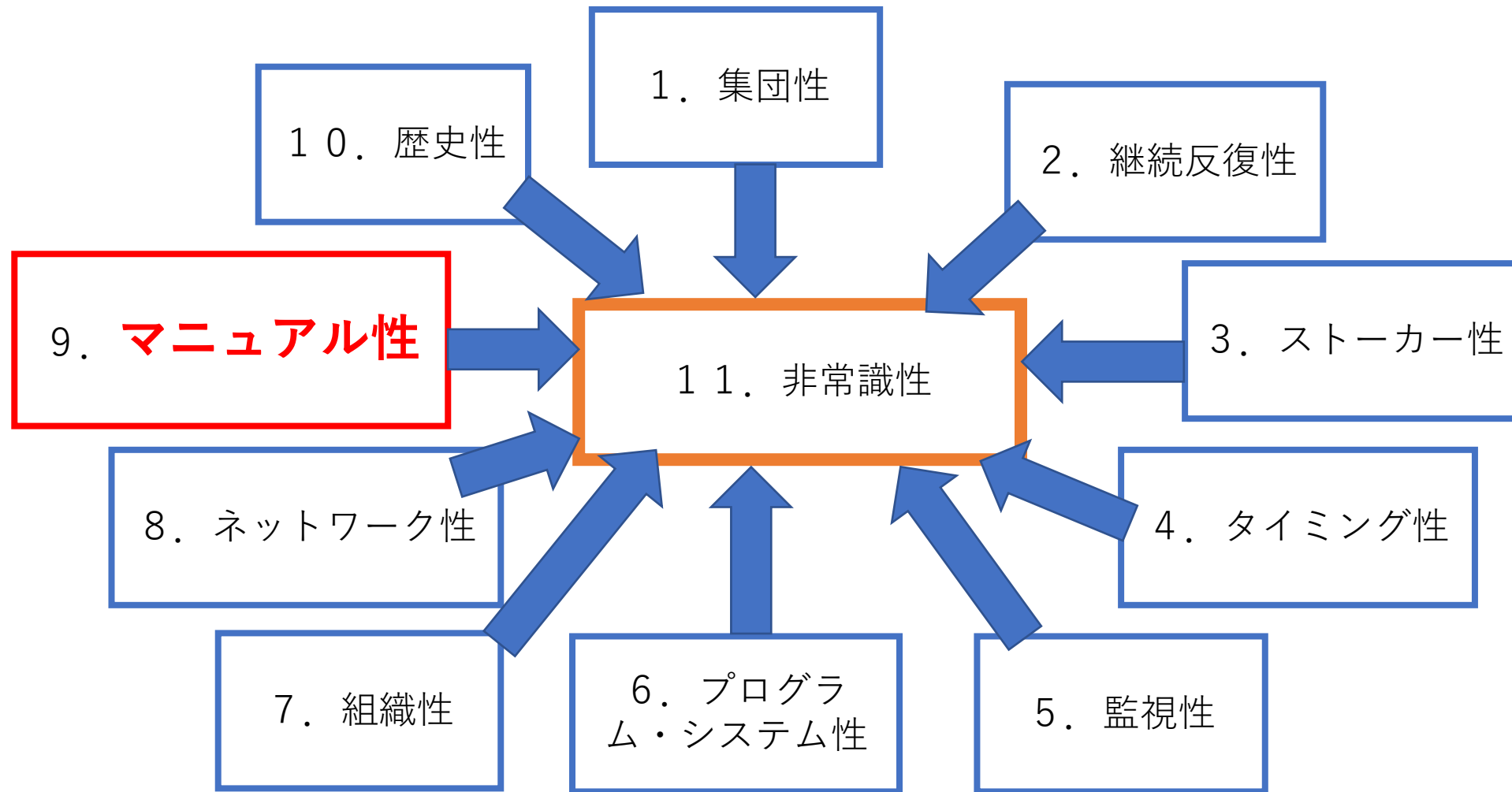
⑩FBI・CIA隠密の
プログラム

⑪世相演出

⑫スパイ防止法

⑬国家情報局新設

嫌がらせ犯罪は特殊な組織犯罪 11 の特徴 全国的に同一の被害が発生 = マニュアルの存在



⑩ 「嫌がらせ犯罪」がFBIやCIA
が隠密裏に行っていたプログラ
ムとの認識での対処

元FBI特別捜査官テッド・ガンダーソン氏証言 マニュアル性の元にたどり着く可能性？

私はキース・ラベラ氏（弁護士）のFBIおよび司法省
に対する訴訟の訴状を読みました。

専門家の意見として、当該情報公開法訴訟においてラベラ
氏が収集した「**ギャングストーキング行為**」、「**ギャング
ストーキンググループ**」および「**ギャングストーキングの
手段**」に関する情報は、**今日全国的に継続して実施されて
おり、少なくとも1980年代前半から実施されている隠密の
プログラムを合理的に説明するもの**と考えます。



ギャングストーキング対象者の被害内容

元FBI捜査官テッド・ガンダーソン氏証言

違法かつ違憲な電話の盗聴

仕事や私用の電話の違法な転送による嫌がらせ

盗聴器を使用した違法な盗聴

住居や事務所への不法侵入及び車上荒らし

小型の遠隔無線カメラ（インターネット経由でアクセス可能な場合が多い）の違法な設置による住居内監視

違法なインターネット・スパイウェア、違法なGPS追跡（自身の携帯電話による場合が多い）

定期的な定点と移動監視

郵便物の宛先間違いや郵便物の盗み取りやいたずら

金融・雇用上の妨害行為・名誉を毀損する運動

コミュニティからの排斥

組織的な中傷

毒の投与・暴力・殺人・麻薬がらみの罪やその他重罪の違法でっち上げ

その他さまざまな市民権の侵害

ギャングストーリーカーの正体

元FBI特別捜査官テッド・ガンダーソン氏証言

FBI その他情報機関・政府機関全般の幹部・犯罪組織の裕福かつ有力な構成員・億万長者や企業エリート

- これらが政府系ギャングストーリーキングプログラムを利用して敵対者を攻撃している。
- 悪徳工作員のネットワークはFBIやCIA等の情報機関、その他重要な官職に秘密裏に潜入。
- この悪玉は個人的な権力や富を追い求めており、**自分たち自身を法や憲法より上の存在だと考えている。**
- 彼らは、組織犯罪、悪魔崇拝カルトなどアメリカ国内のカルト運動、その他商業的・政治的権益、誤り導かれた市民組織や近隣集団と共に前述の監視や嫌がらせを実行。

米国内での勢力争い

なぜ無辜の一般人に???

ギャング・ストーカーの組織と日本への流入

元FBI捜査官テッド・ガンダーソン氏の証言

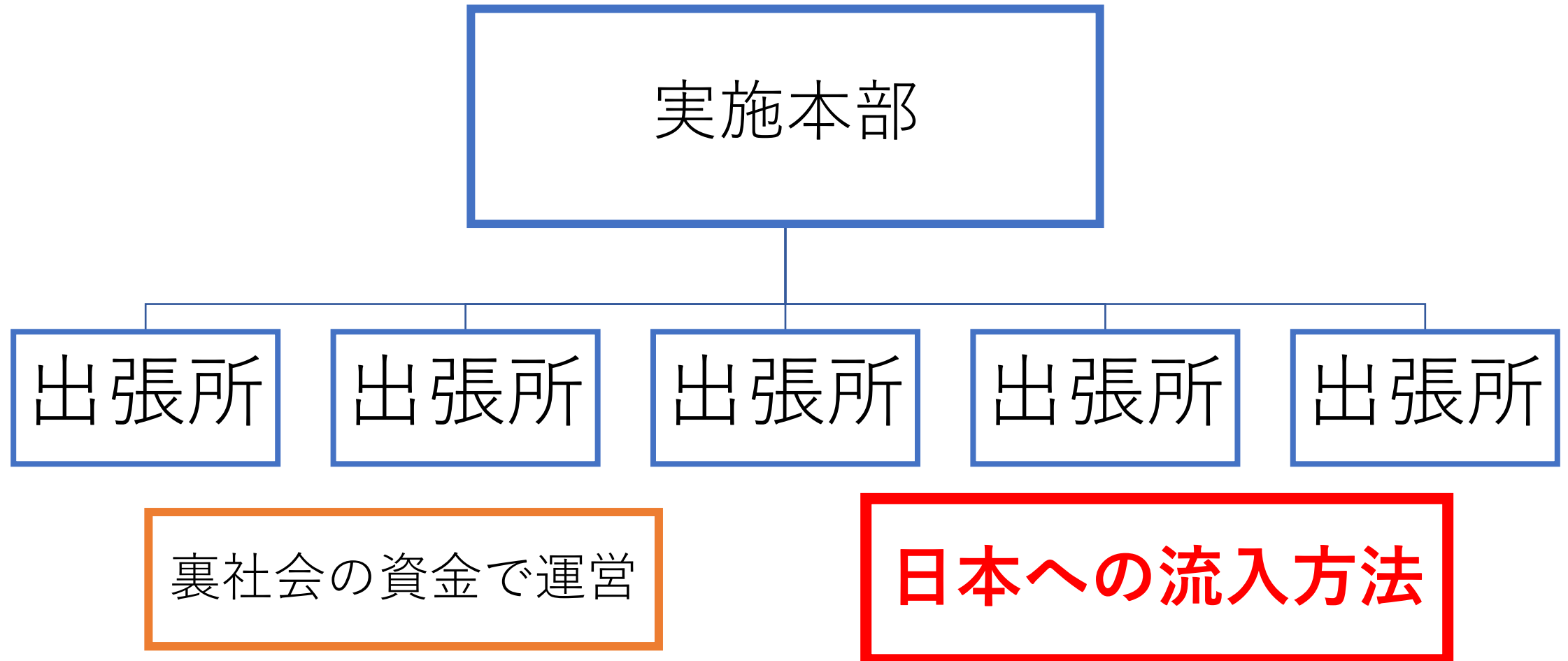
年中無休で活動している指令本部が米国内に存在し、その出張所も複数ある。

その管理者たちは国内の誰に対しても即座に監視や電話の盗聴、嫌がらせを開始できる。

彼らには、違法な監視や嫌がらせを、昼夜を問わずいつでも、誰にでも行える技術、資金、人的資源がある。

現在何千人ものアメリカ人に対して実行されている計画的かつ違法な政府による嫌がらせについて、数多くの事例が記載されたファイルを所持している。

FBI・CIA主導
政府系悪徳犯罪集団の本部と出張所の全国配置



国家安全保障局（NSA）管理技術利用

元FBI捜査官テッド・ガンダーソン氏証言

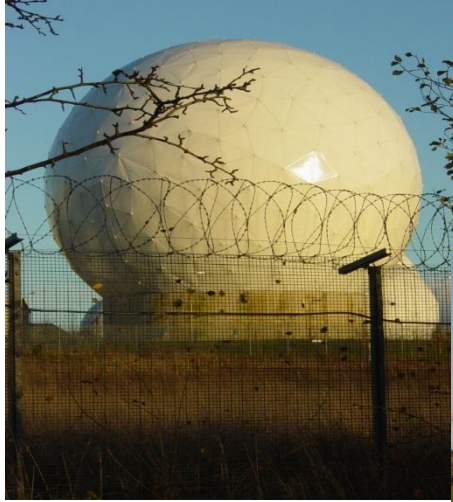
1980年代以降、ギャングストリーキング行為は新たな通信・監視技術を利用し、その規模や激しさ、複雑さを増してきました。

エシュロンプログラム

カーニーボアシステム

テンペストプログラム

エシュロン（通信傍受システム）



1980年代からギャングストーキングに使われている手段 元FBI特別捜査官テッド・ガンダーソン氏証言

エッシュロン・プログラム：メリーランド州フォートミードの国家安全保障局NSAの管理下にあり、世界中の全ての電子メールや電話の通話を監視。（日本では三沢基地）

カーニボア・システム：メリーランド州フォートミードの国家安全保障局の管理下にあり、痕跡を残すなど所有者に知られることなく、あらゆるコンピュータシステムをダウンロードすることが可能。

テンペスト・システム：最大で4分の1マイル（約400m）離れたところにあるコンピュータ画面上にあるものを解読することができる。

- ・ **これらのプログラムは何千人ものアメリカ国民にマイナスの影響を及ぼし、彼らの市民権を日常的に著しく侵害している。**

ギャングストーキングの証拠の存在

元FBI捜査官テッド・ガンダーソン氏の証言

ギャングストーキングの事実は、FBIと国家安全保障局の両方で、エシュロン・プログラム、カーニボア・システム、テンペスト・システムに関する記録に記載されている。

トランプ大統領・開示請求の要望

(石破総理への要望書から)

ギャングストーキングの事実はFBIと国家安全保障局の両方で、ナルス社のシステムにより収集された情報に関する記録に記載されている。

- (ナルス社は防衛請負業者であるボーイング社の完全子会社であり、ボーイング社はFBIおよび国家安全保障局が現在使用している高度な大量監視コンピュータシステムを製造している会社。)

ギャング・ストーカーの上下関係

元FBI捜査官テッド・ガンダーソン氏証言

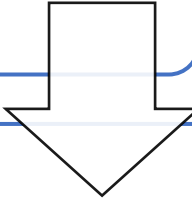
ギャングストーキングの陰謀では、立場のより高いメンバーがギャングストーキング行為を開始し、補給や資金供給を調整します。

プログラムにより標的にされた個人の日々の監視や嫌がらせといった実際の単調な仕事は、下位レベルの政府機関の悪徳工作人員、軍の下位階級のメンバー（民警団法違反）、軽犯罪者および暴漢が実行しています。

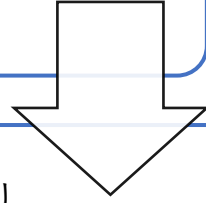
彼らは標的となった個人が死ぬまでずっと嫌がらせを受けるようにすることができます（10年以上続く事例は一般的です）。

元F B I 特別捜査官テッド・ガンダーソン氏証言の 情報源と結論、資金源

情報源：情報部〔FBI、中央情報局（CIA）、国家安全保障局（NSA）、軍情報部等〕の現役メンバーや元メンバー、犯罪集団内で活動中の情報提供者からの情報、被害者の証言を含む調査。



結論：何千人もの被害者が、米国内で1日24時間活動を続ける**違法な政府系の悪徳犯罪集団**の標的にされているという結論に達した。



資金源：麻薬、売春、児童誘拐（闇オークションにて子供一人当たり最大5万ドルで売却）、人身売買、ギャンブルその他の密売といった非合法的活動で賄われている。

無辜の一般市民に対して行なわれている！
地位を得る以外の**目的をもって**組織的・継続的に
行なわれている

計画された嫌がらせ行為

Organized Crime
Organized Stalking
Organized Harassment

**(政府系悪徳犯罪集団) ・官制犯罪
日本への流入方法？**

第二次大戦後GHQとそれを引き継いだCIAは War Guilt Information Program発動・実施

江藤淳著 文春文庫 p 263

『閉ざされた言語空間 占領軍の検閲と戦後日本』



江藤淳

占領軍の検閲と戦後日本



CI&Eが強力に展開

- 戦争についての罪悪感を日本人の心に植えつけるための宣伝工作

CI&E (Civil Information and Educational Section 民間情報教育局) は、連合軍総司令部 (GHQ/SCAP) 幕僚部の部局で、第二次大戦終結後、日本と朝鮮半島で連合軍が行う教育・宗教・文化関連の施策を担当 Wikiより

WGIP文書発見 関野道夫氏見解『正論』2015年5月号

写真① 1945年12月21日付 日本人を洗脳する作戦の基本が示されている

260

C O N F I D E N T I A L

GENERAL HEADQUARTERS
SUPREME COMMANDER FOR THE ALLIED POWERS
CIVIL INFORMATION AND EDUCATION SECTION

21 December 1945

MEMORANDUM:

TO : Section Chiefs

The following information plan will be used in connection with the arrest and trial of war crime suspects:

I. Background:

By official definition, Japanese war crimes are divided into the following three classes:

A. "Planning, preparation, initiation and waging of war of aggression in violation of international treaties, agreements or assurances, or participation in a common plan or conspiracy for the accomplishment of any of the foregoing."

B. "Violations of the laws or customs of war, such violations shall include but not be limited to murder, ill-treatment or deportation to slave labor or for any other purpose of civilian population at or in occupied territory, murder or ill-treatment of prisoners of war or persons on the seas or elsewhere, improper threatment of hostages, plunder of public or private property, wanton destruction of cities, towns or villages or devastation not justified by military necessity."

C. "Murder, extermination, enslavement, deportation and other inhuman acts committed against any civilian population before or during the war or persecutions on political, racial or religious grounds in execution of or in connection with any crime defined herein, whether or not in violation of the domestic law of the country where perpetrated."

II. Objectives:

A. To show that there is adequate moral basis for punishing those found guilty of planning, preparing, initiating, waging or conspiring to wage a war of aggression.

B. To show that it is in behalf of all mankind that action is being taken against those suspected of war crimes.

C. To show that punishment of war criminals is necessary for the construction of a peaceful and prosperous Japan and for future world security.

D. To show that war criminals bear the major responsibility for the present plight of the Japanese people, but that the people themselves share a co-responsibility for tolerating or actively supporting the militarist regime.

C O N F I D E N T I A L

左文書の訳

総司令部
連合国総司令部
民間情報教育局
昭和20年12月21日

覚書

局長宛て

下記情報計画は、戦犯容疑者の逮捕と裁判に関して使われるものである。

I. 背景

公式の定義によって、日本人の戦争犯罪は、下記三種類に分類される。

A. 国際条約、合意、或いは保証に違反して、侵略戦争を計画、準備及び実施するか、前記の如何なるもの達成のための共通計画に参加したこと。

B. 戦争法規或いは習慣法の違反。その違反には、占領地区における、民間人の殺害、無法な取扱い或いは、奴隷的労働或いは他の目的のための国外強制移動海上或いは他の場所における戦時捕虜や人員の殺害或いは無法な取扱い、人質の不適切な取り扱い、公共或いは私有財産の略奪、軍事的必要性によって正当化できない市町村の理由なき破壊や壊滅を含み、これらに限定されない。

C. 戦争前或いは戦争中に行われた、いかなる民間人に対して犯された殺人、殲滅、奴隷化、国外強制移動および非人間的な行為、或いはそれが行われた国の国内法の違反になるかどうかにかかわらず、ここに規定された戦争犯罪の実行或いは関連して、政治的、人種的或いは宗教上の理由による虐待行為。

II. 目的

A. 侵略戦争を計画し、準備し、始めたか、始めるべく陰謀を巡らせたことで有罪とされた者達を罰する適切な倫理的根拠があることを示すこと。

B. 戦犯容疑者に対し行動がとられることは、全人類のためであることを示すこと。
C. 戦争犯罪人達を罰することは、平和的で繁栄する日本の再建に必要であり、将来の世界の安全に必要であることを示すこと。

D. 戦争犯罪人は、日本人の現在の苦境に対す

る主たる責任を負うものであるが、日本人自身も、軍国主義的政権ができることを許し、或いは積極的に支持した責任を分かち合うべきことを示すこと。

E. 戦争犯罪を容認するような制度の再建を防止する日本人の責任を明確にすること。

F. 政治家、産業人、指導的報道関係者など日本国内の色々なグループは、戦争責任を分かち合うべきであることを示すこと。

G. 戦争犯罪被疑者は、公正で公開された裁判を受けることを示すこと。

H. このような狂暴な殺害の責任者は、彼らへの刑罰の方式が考えられた時、彼らの名誉を考慮される資格がないことを明確にすることによって、山下將軍のケースのような絞首刑の宣告への、ありうべき批判の機先を制すること。

I. 戦争犯罪と戦犯に関する、日本人の中での議論を喚起すること。

III. メディアに対する計画

A. 新聞、雑誌

1. 裁判開始前の段階では

a. 東京の責任ある新聞と雑誌の編集者と、(GHQ或いはCIEの)法務部門及び国際訴追部門の代表者の同席のもとに行う会議。

b. (CIEの)新聞部門は、戦争犯罪に関する他のメディアの活動についての準備された公表を行う。

c. すべての日本の新聞で、今回の戦争の歴史についての連日の続き物を続けさせる。

2. 裁判中の段階では

裁判の各セッション後に、(CIEの)新聞部門の代表が、日本の新聞の代表者と会い、日本人記者の質問に答える。政策に関する質問には、説明の為に、法務及び国際訴追部門に照会する。新聞部門は、ラジオ部門による放送の為に、15分間の「裁判のまとめを準備する。

必要が生じた場合には、日本の新聞の編集者との定期的な会合をもつ。検察官や判事などの経歴に関する資料を準備する。

B. ラジオ

1. 裁判前の段階では

C O N F I D E N T I A L

- (E) To make clear to the Japanese people their responsibility to prevent the reestablishment of a system which would countenance war crimes.
- (F) To show that diverse groups within Japan, such as politicians, industrialists, leading propagandists, etc., share war responsibility.
- G. To show that war criminals suspects receive a fair and open trial.
- (H) To forestall possible criticism of sentences to die by hanging, as in the Yamashita case, by making clear that those responsible of atrocities are not entitled to considerations of honor when the form and nature of their punishment are devised.
- (I) To stimulate discussion among the Japanese people on war crimes and war criminals.

III. Media Plans:

A. Press and Magazines:

1. Pre-trial period

- (a) Conference with responsible Tokyo newspaper and magazine editors, and representatives of Legal Section and International Prosecution Section will participate.
- (b) The Press Section will publicize prepared releases on activities of other media in reference to war crime.
- (c) Daily serial on history of the war will be continued in all Japanese newspapers.

2. Trial Period

- a. A representative of the Press Section will meet Japanese press representatives after each trial session to answer the questions of the Japanese reporters. Policy questions will be referred to legal and International Prosecution Sections for explanations.
- (b) The Press Section will prepare a daily 15 minute round-up on the trials for broadcast by Radio Section.
- c. Periodic meetings with Japanese newspaper editors will be held, if and when the necessity arises.
- e. Biographical material on prosecutors, judges, etc., will be prepared.

B. Radio:

1. Pre-trial period

- a. Speakers programs: 3 broadcasts (11, 12, 14 Dec)

-2-

C O N F I D E N T I A L

アナウンサーのための計画: 3回の放送(12月11, 12, 14日)

12月15日、ラウンドテーブルフォーラム:

誰が戦犯のレッテルを貼られるべきか?

農民の時間: 農民に対する犯罪。

労働者の時間: 労働者に対する犯罪。

学生者の時間: 学生に対する犯罪。

女性の時間: 女性に対する犯罪。

子どもの時間: 戦争犯罪の性質。

該当の人計画: 戦争犯罪に関する日本人の意見の断面。

編修上のまとめ: 戦争犯罪と戦犯について、日本の編集者は何を言わねばならないか。

週刊ドラマティックショー: 戦争の歴史に関する「今や、それは見せられる」

2. 裁判中の段階では

東京裁判についての解説の枠組みを提供するため、上記の継続するプログラムを使用する。これは、裁判を報道する選ばれた日本人の記者によるコメントを含む。

(C I E) 新聞部門によって書かれた夜のニュースのまとめ。

マーチオブタイムの手法を用いた、実際の裁判中の証言記録をあしらった毎週一回の30分ものニュースショー。

週一回のドラマショー: 戦争の歴史に関する「今や、それは語られる」

C. 短編フィルム:

1. 裁判前の段階で

逮捕された各々の経歴上の背景を、各人の過去の行動を思い起こさせ、そして日本の現在の苦境を戦時の日本の指導者に関連付けて思い起こさせるよう、フラッシュバックの手法を用いて、短編映画で報道する。

2. 裁判中の段階で

信号隊 (Signal Corps) の、或いは他の公式フィルムを使って、東京裁判の完全な報道を、短編フィルムで行う。これらは、全ての映画館での本編の映写前の義務としての放映の為に編集され映写される。

D. スライドフィルム

1. 裁判開始前の段階で

経歴上の背景を含む、戦犯容疑者の人物像をスライドフィルムによって示す。図表によって、戦争犯罪の性格を示す。

2. 裁判中の段階で

重要な証言に言及している裁判中の追加的スライドを作成するために、短編のフィルム (或いは相当するもの) を用意する。

鉄道の駅や他の人が集まる公共の場所で映画を見せることによって、より広い成人向けの報道を確保する。

E. ドキュメンタリー

1. 裁判後の段階で

すべての戦争犯罪にかんする疑問、戦争犯罪の性質、被疑者の逮捕、彼らの裁判と彼らに対する判決を報道する公式文書を作成する。

F. 組織

1. 裁判開始前と裁判中の段階で

戦争犯罪についての活発な訴追者となる、著名な農業、労働、政治および女性組織を優遇するため、彼らに奨励を与える。

戦争犯罪に関する疑問について、公開の討論を行う。

彼らの見解を新聞に知らせる。

Ken R. Dyke

オーストラリア軍准将

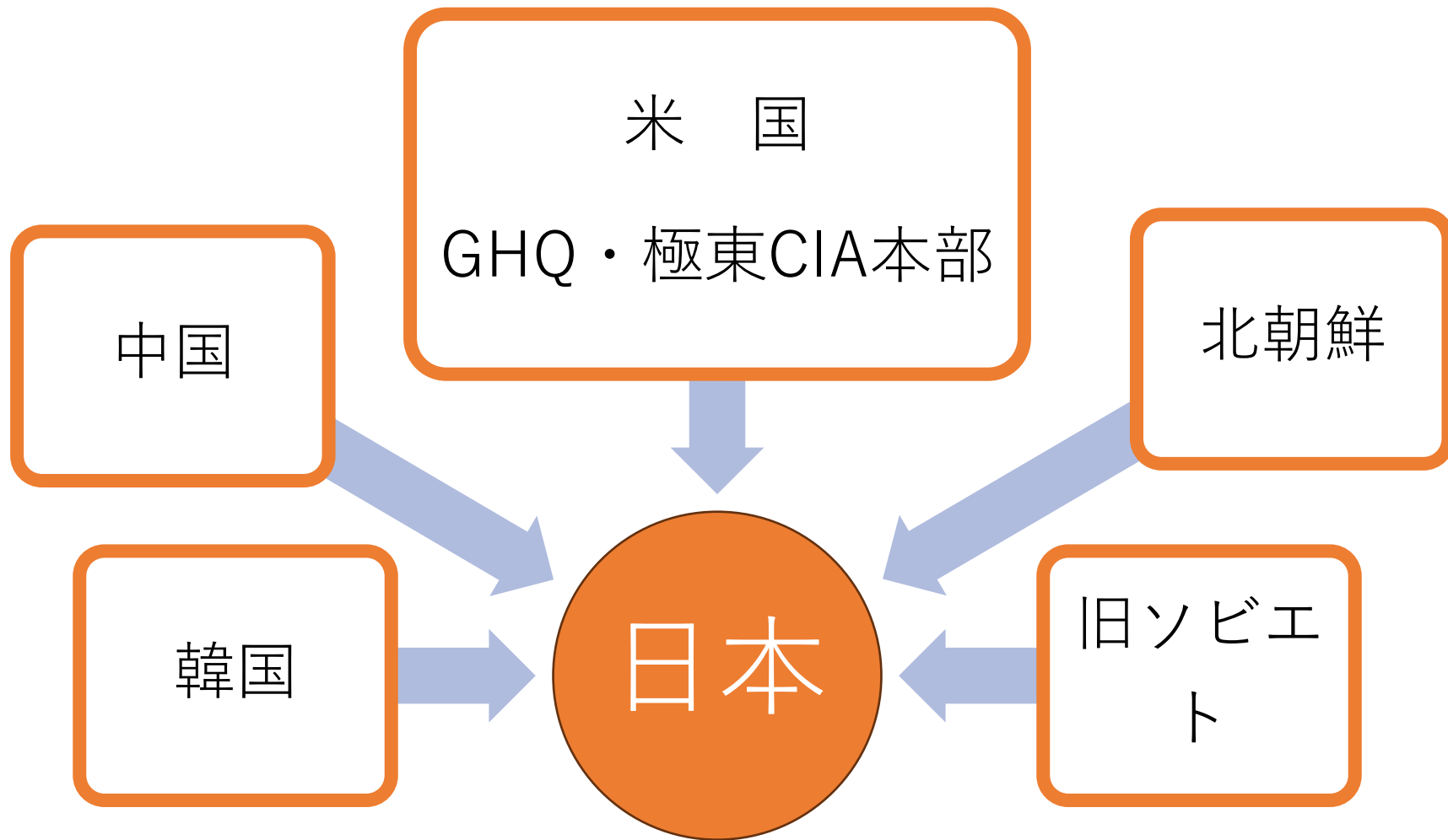
※1945年12月21日付文書は英文で3枚からなるが、うち2枚を掲載。一方、日本語訳は3枚全ての訳を掲載しました。(編集部)

日本人をコリアンに支配させるWGIP

飛鳥昭雄氏見解『ザ・フナイ』2020年10月号

- 戦後、GHQとマッカーサーは、在日コリアンと帰化人に、日本の各界に在日朝鮮枠を設け、学力がなくても無試験で滑り込ませるWGIPを発動。
- GHQ撤退後は、極東CIA本部であるアメリカ大使館が引き継ぎ、日本の全分野のトップに在日コリアンを押し上げさせ、日本人を自虐自粛で封殺する命令を、傀儡の自民党と韓国政府を協力させながら推し進める。

戦後戦勝国による日本支配の構図



暴力団（ヤクザ組織）の政治利用

『ヤクザ』 デイビット・E・カプラン、アレック・デュプロ著

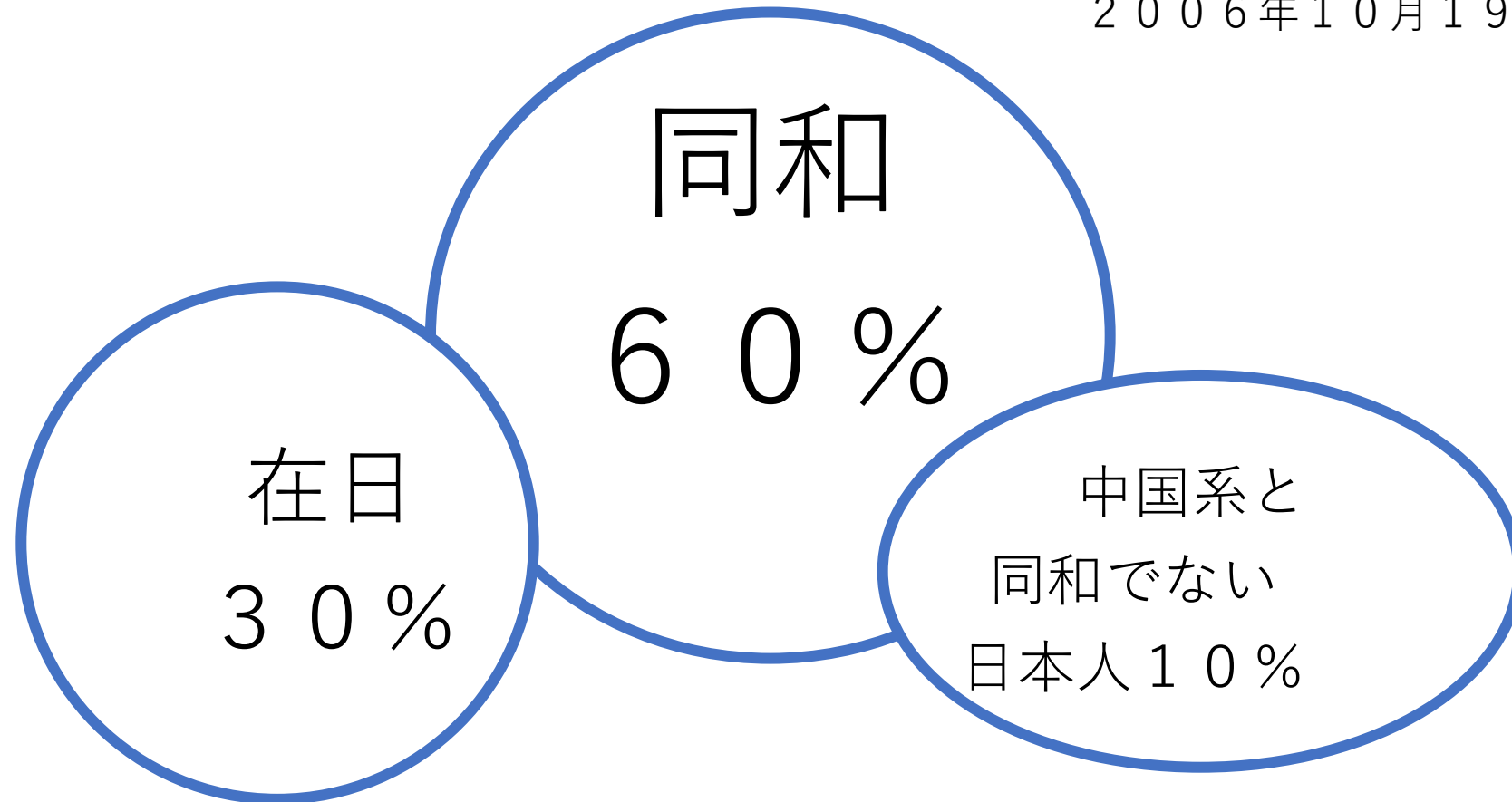


- **GHQ民政局次長ケーディス大佐**
「最小の村落から国政の中枢部にまで及ぶ、巨大な地下組織」
警告。
- 対共産主義の名目でヤクザ組織を利用した。
- 日本の政治家も治安対策にヤクザを利用した。

暴力団の構成

元公安調査庁調査第二部長菅沼光弘氏外国人特派員協会での講演
『日本の裏社会』

2006年10月19日



戦後支配の構図

内閣調査室・治安機関

軋轢利用

同和

在日

帰化

中国

犯罪主体の意思から特殊な組織犯罪

犯罪主体の意思から 暴力団のような組織犯罪ではない

- 常識の範疇の嫌がらせは行わない
- 非常識に徹する強固な意思
- 意思統一され訓練された組織犯罪

咎められない自信
(政府系悪徳犯罪集団) ・ 官制犯罪

元公安調査庁調査第二部長 菅沼光弘氏証言

- ヤクザの活動と政治・経済・外交といった表裏の活動とは、複雑に絡み合っている。
- 日本の政治・経済・外交は、必要が姿を知らる。裏面を知っている。

新興宗教団体の利用と影響

統一教会

政治活動協力

国際勝共連合

創価学会

公明党

政教分離

オウム真理教

地下鉄サリン
事件

マインドコン
トロール

テロ対策

幸福の科学

自動筆記

軍備強化

幸福実現党

川（パナウエー
ブ研究所）

スカラー電磁
波

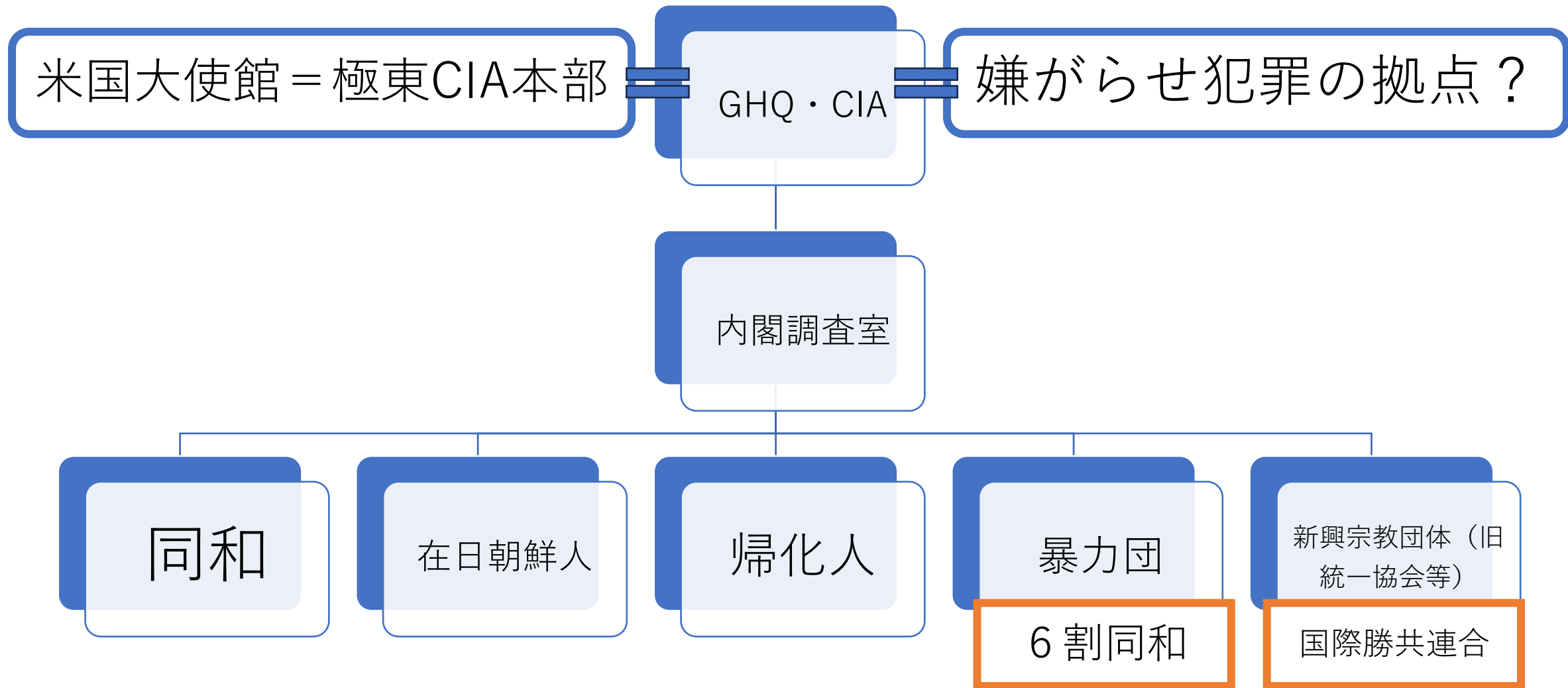
島津洋一レポート 2011年10月2日

極秘のUS-イスラエルによる核兵器移動が福島原発の爆発を引き起こした



- 彼の父安倍晋太郎（元外相）は、1980年代にロシアと取引をして、ロシア-日本カレッジを後援しているが、ここはオウム真理教（外国諜報機関のフロント）に運営され、崩壊したロシアから軍事科学者を雇っていた。
- 安倍は政府の活動を始めると、JETRO（日本貿易振興会）の米国支所に配属された。
- そのニューヨーク事務所は、ペンタゴンと主な防衛システム開発請負業者の先進技術を盗み出すための、データベースを解読するコンピュータのホストをつとめた。そのハッカー・チームは東京大学の最高のゲーマーにより率いられ、彼はオウムに入った。

米国による戦後日本統治プログラムからの脱却

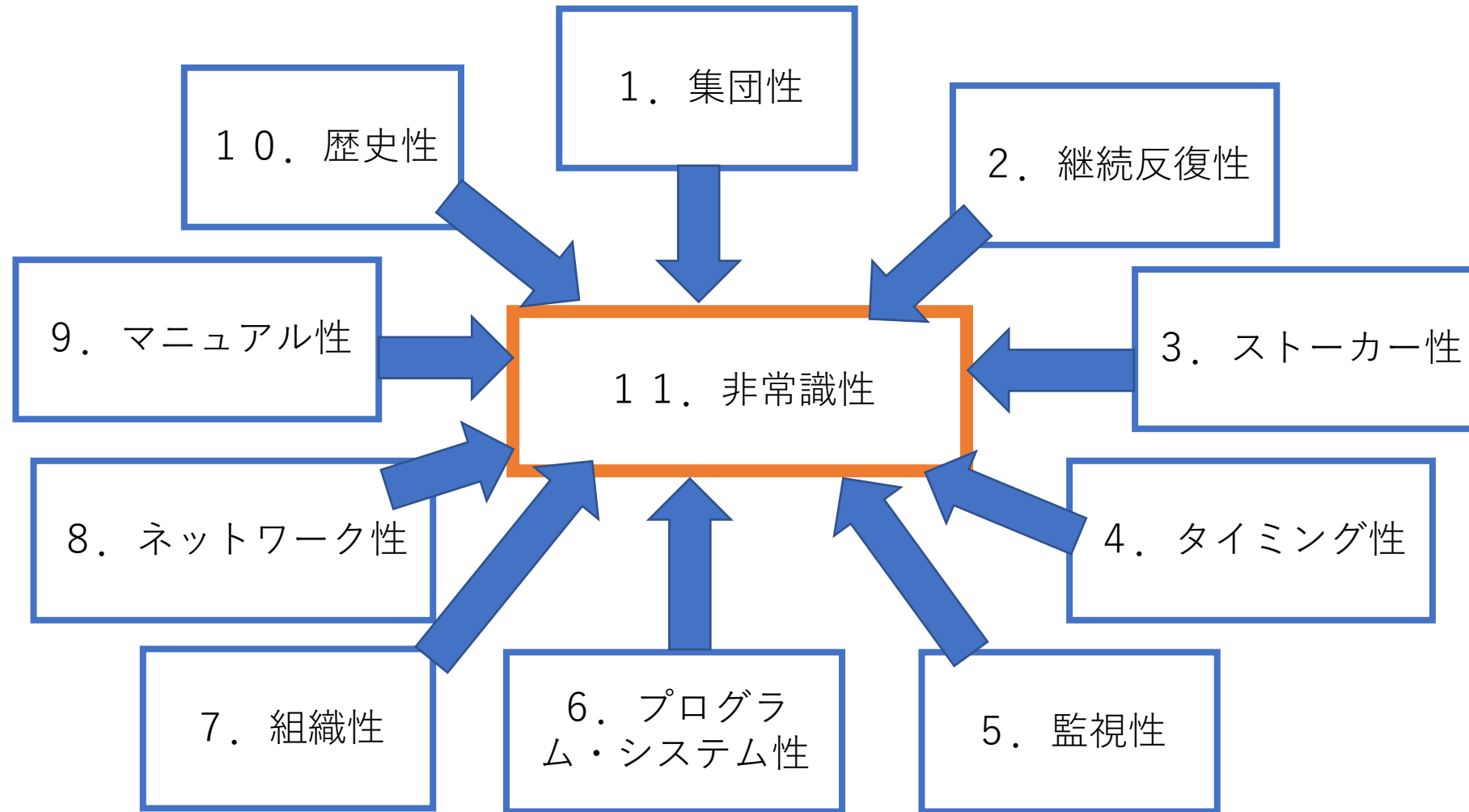


⑪ 「テクノロジー犯罪」と「嫌がらせ犯罪」による世相演出への対処

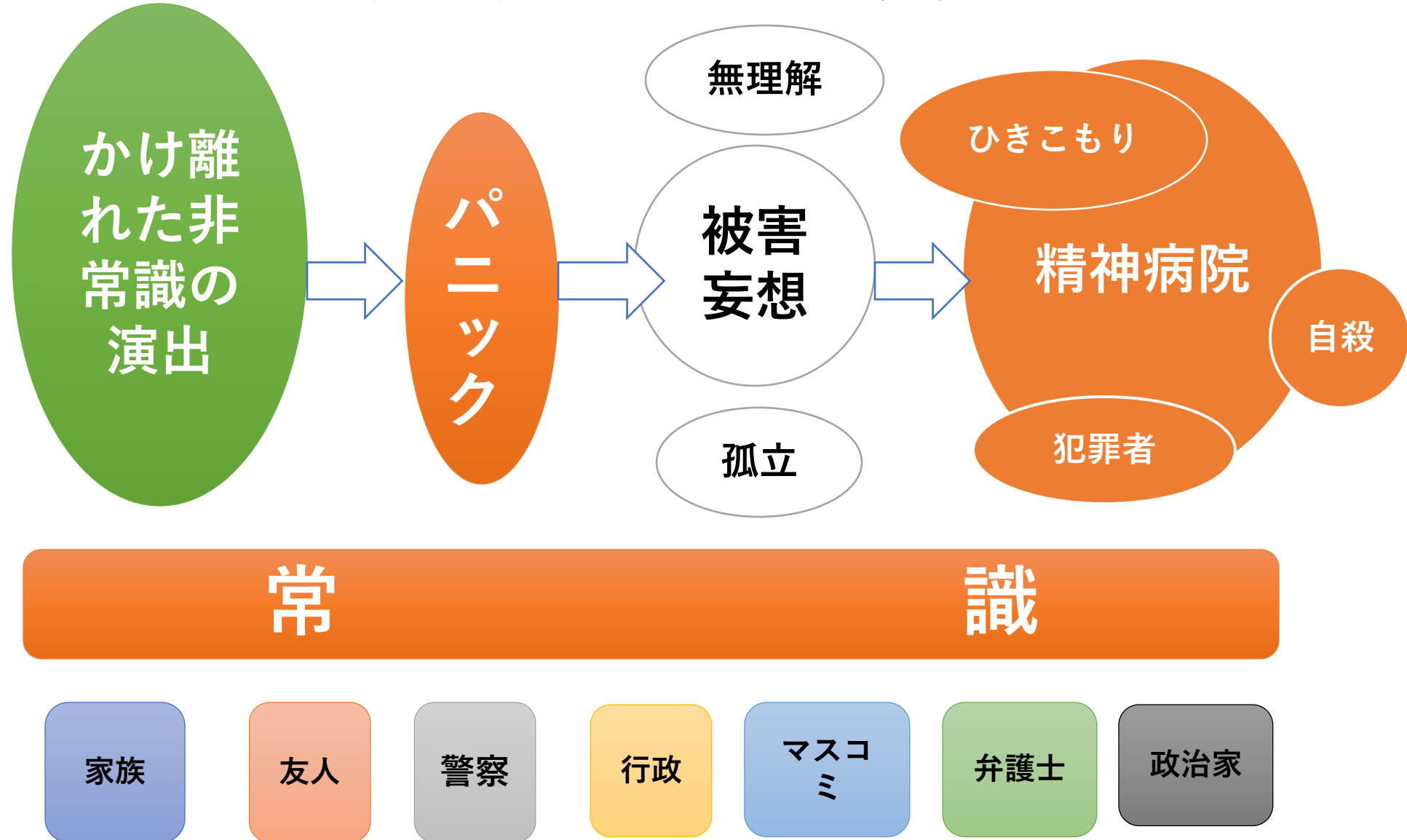
世相演出のためにorganizedされた組織？

嫌がらせ犯罪は特殊な組織犯罪

11の特徴



犯罪主体が描く構図



無辜の一般市民に対して行なわれている！
地位を得る以外の**目的をもって**組織的・継続的に
行なわれている

計画された嫌がらせ行為

Organized Crime
Organized Stalking
Organized Harassment

(政府系悪徳犯罪集団) ・ 官制犯罪

世相演出具体例

①精神疾患患者の増加

②自殺者の増加

③凶悪犯罪・事故の増加

④ポケモン事件

⑤社会の低俗化

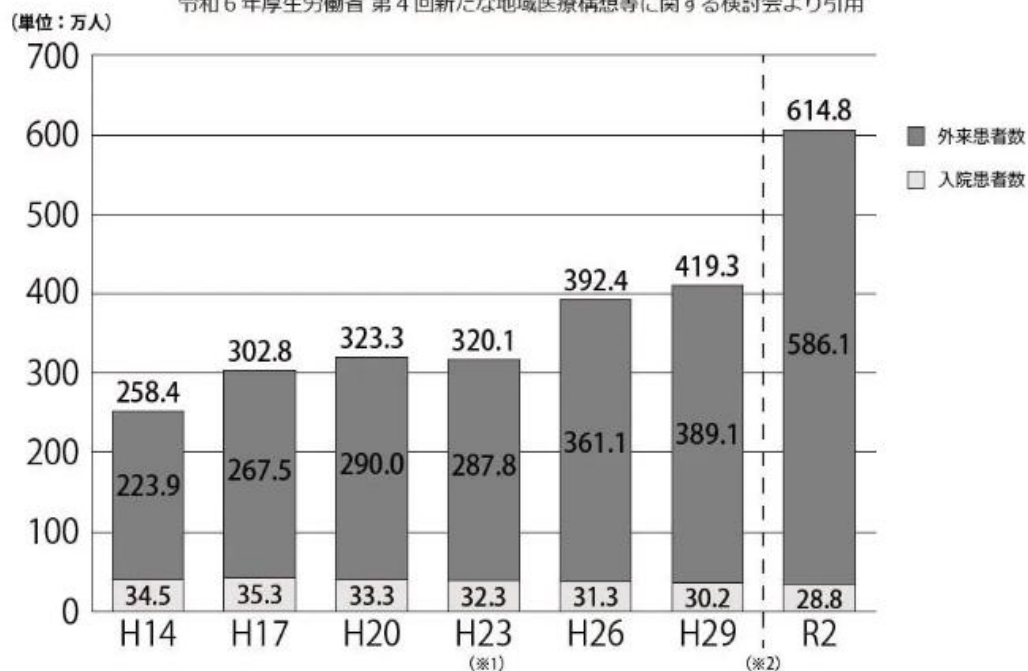
⑥警察組織の悪質化

⑦破壊活動

世相の演出①：精神疾患患者の増加

日本における精神医学の発展に貢献

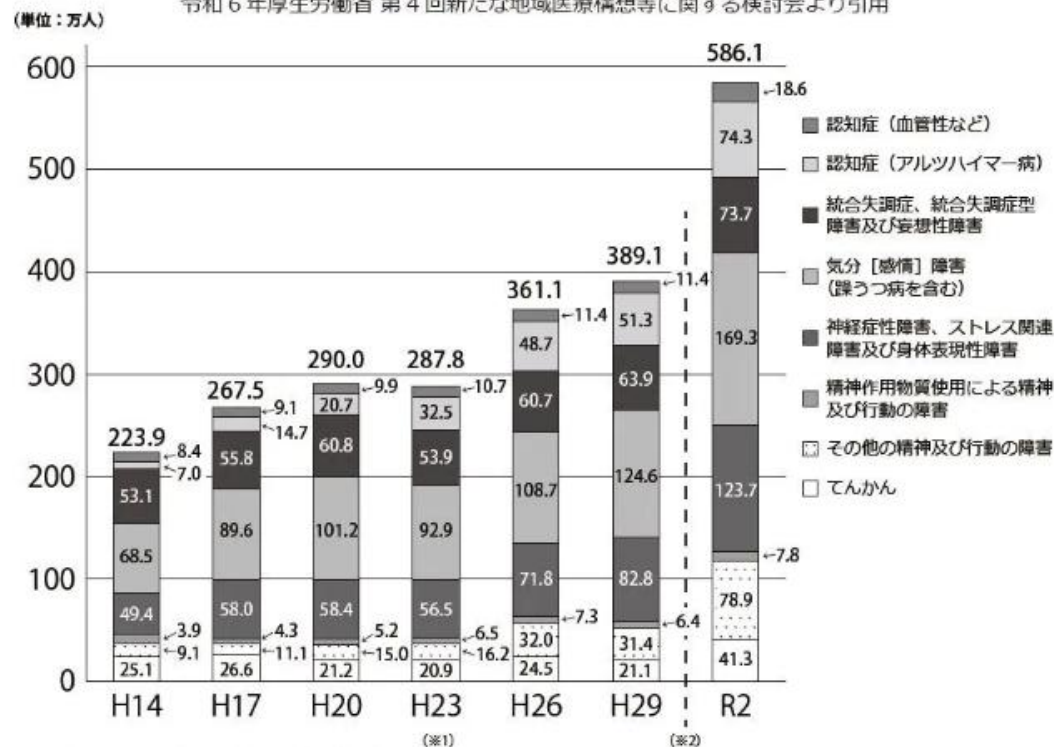
図表 1：精神疾患を有する総患者数の推移
令和 6 年厚生労働省 第 4 回新たな地域医療構想等に関する検討会より引用



※1) H23 年の調査では宮城県の一部と福島県を除いている

※2) R2 年から総患者数の推計方法を変更している。具体的には、外来患者数の推計に用いる平均診療間隔の算出において、前回診療日から調査日までの算出対象の上限を変更している（H29 年までは 31 日以上を除外していたが、R2 年からは 99 日以上を除外して算出）

図表 2：精神疾患を有する外来患者数の推移（疾病別内訳）
令和 6 年厚生労働省 第 4 回新たな地域医療構想等に関する検討会より引用



※1) H23 年の調査では宮城県の一部と福島県を除いている

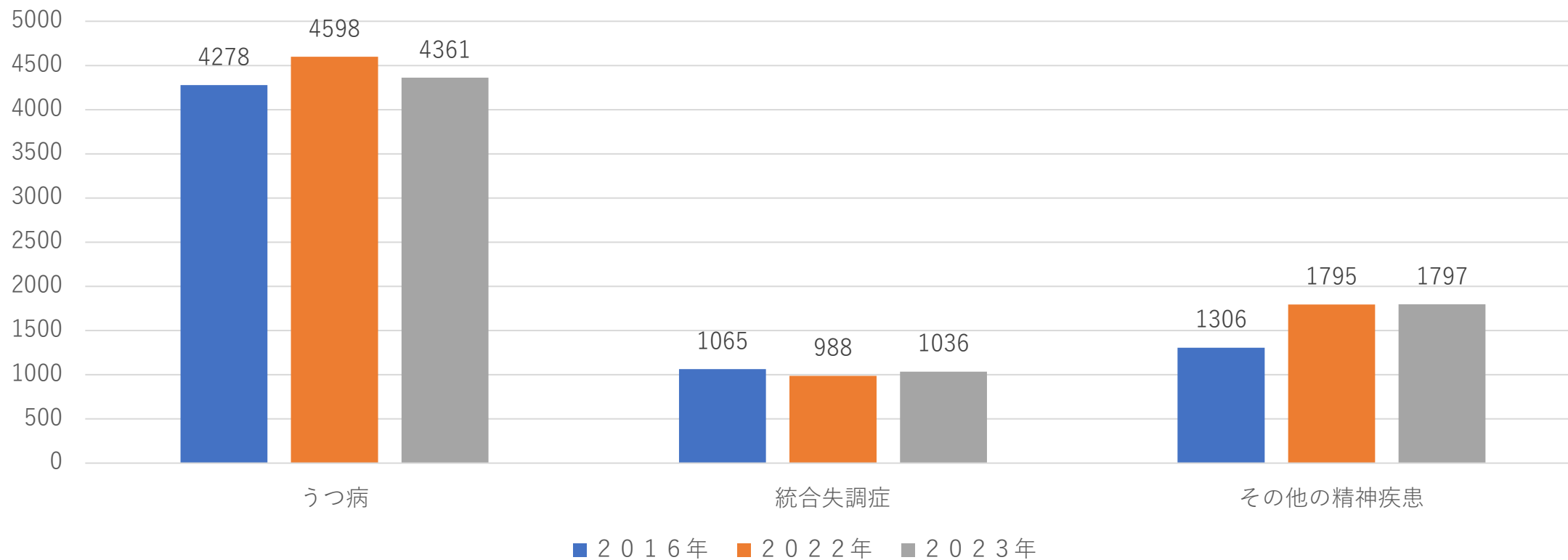
※2) R2 年から総患者数の推計方法を変更している。具体的には、外来患者数の推計に用いる平均診療間隔の算出において、前回診療日から調査日までの算出対象の上限を変更している（H29 年までは 31 日以上を除外していたが、R2 年からは 99 日以上を除外して算出）

ゲーム依存症： メタとGoogle、SNS依存訴訟で敗訴、**歴史的判決！**

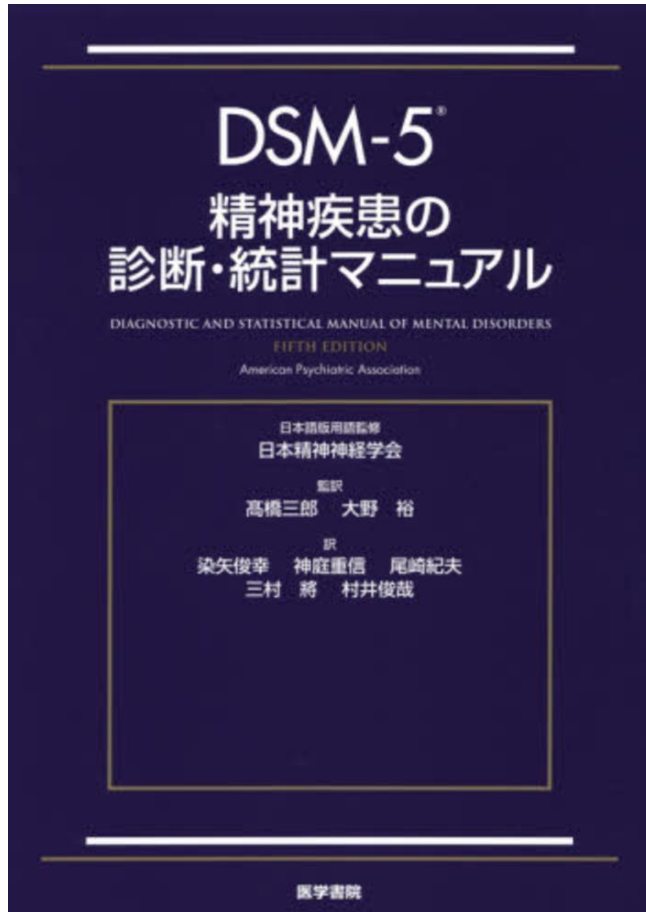
- 米カリフォルニア州ロサンゼルス州地方裁判所で2026年3月25日、SNS依存を巡る訴訟において、陪審がメタ（Instagram運営）とグーグル（YouTube運営）に計600万ドル（約9億5000万円）の賠償を命じる画期的な判決。
- この訴訟は、SNSプラットフォームの設計そのものが未成年者の精神的健康を害したとして企業責任を問う「統合訴訟」の最初の裁判です。これまでテック企業の免責根拠となってきた通信品位法230条（Section 230）が通用しなかった点で、業界全体に大きな影響を与える可能性があります。

世相の演出②自殺者の増加

平成29年・令和4年・5年各種精神疾患による自殺者数



『精神疾患の診断・統計マニュアル』 に対するキルデ博士評



- これまで説明した技術が国家機密のままであり続けている理由の一つは、米国精神医学会が作成し、18カ国語で出版されている「精神疾患の診断・統計マニュアル第4版」が広く受け入れられていることである。
- 米国諜報機関のために働く精神科医は、何の疑いもなくこのマニュアルの執筆と改正に参加していた。この精神科医の「聖典」は、マインドコントロールによる行動に対して、妄想型統合失調症の症状のラベルを貼り付けることでマインドコントロール技術を隠蔽している。

『精神疾患の診断・統計マニュアル』 に対するキルデ博士評

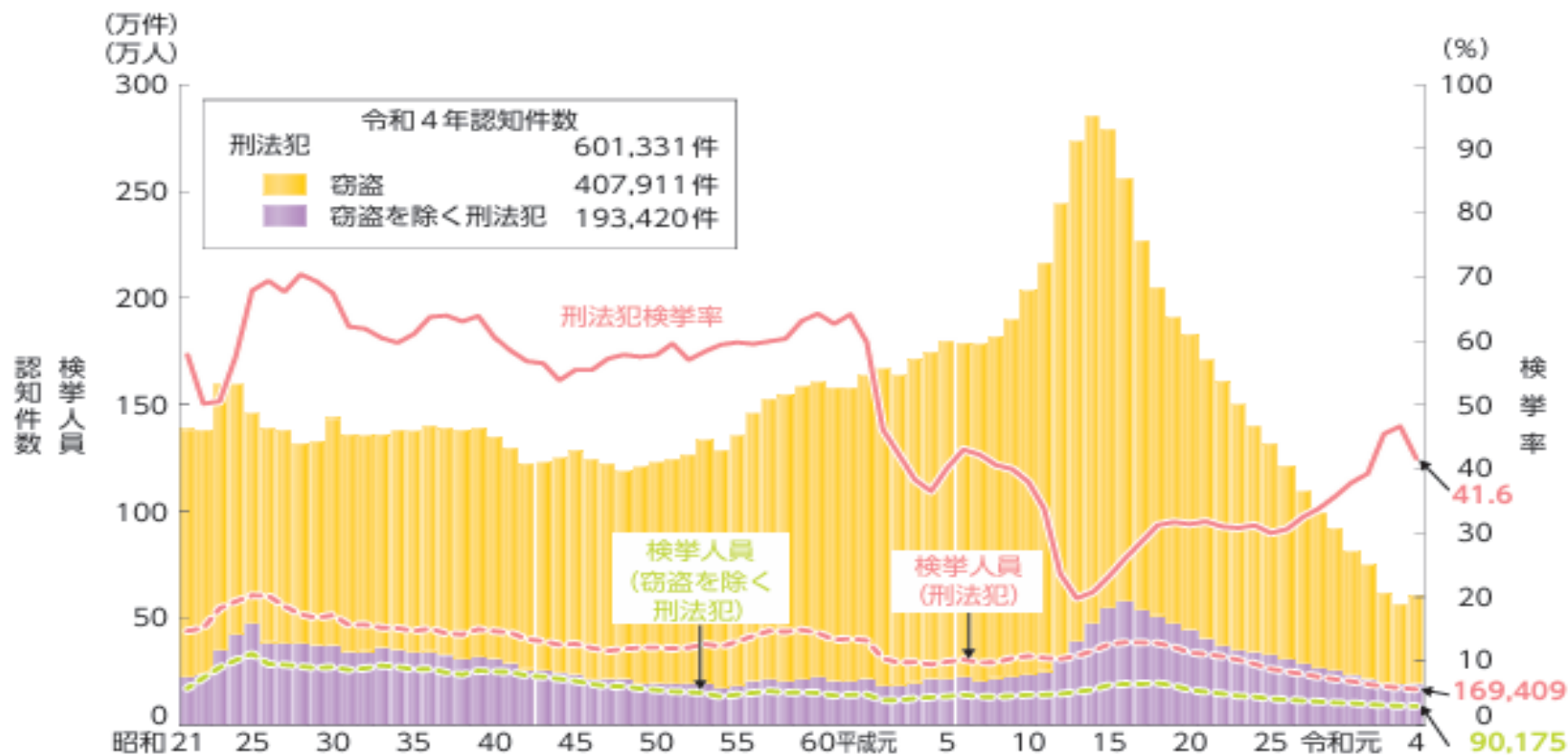
- マインドコントロール実験の被害者は、医科大学で「精神疾患の診断・統計マニュアル」の症状リストを学んだ医師によって、日常的に妄想型統合失調症とほぼ反射的に診断される。
- 自分の意志に反して標的にされているとか、電子的・化学的・細菌学的形式の心理戦争におけるモルモットにされていると患者が訴える場合、医師は、彼らが真実を語っていると判断しないように教えられている。
- **軍事医学**の方向性を変え、人類の自由な未来を確保するために残された時間は少ない。

世相の演出③：凶悪犯罪の増加演出

刑法犯罪認知件数の推移令和5年版『犯罪白書』

(昭和21年～令和4年)

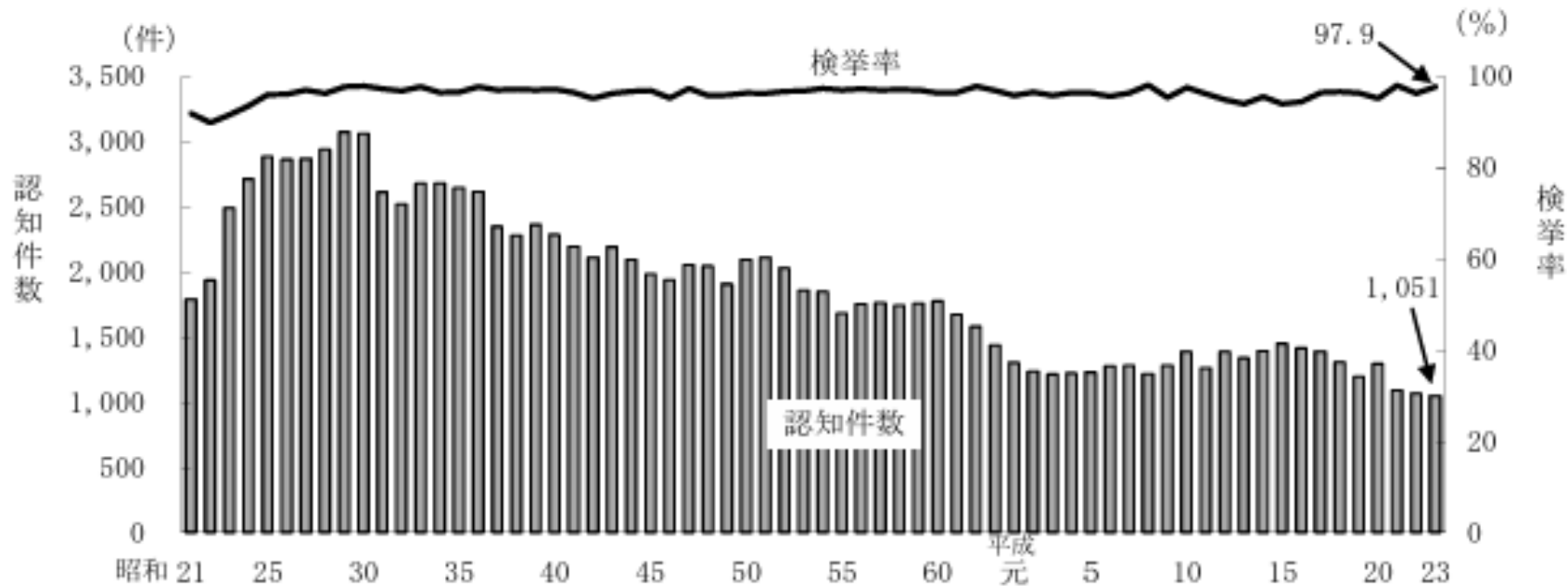
① 刑法犯



殺人認知件数推移・検挙率推移

2-1-1図 殺人 認知件数・検挙率の推移

(昭和21年～平成23年)

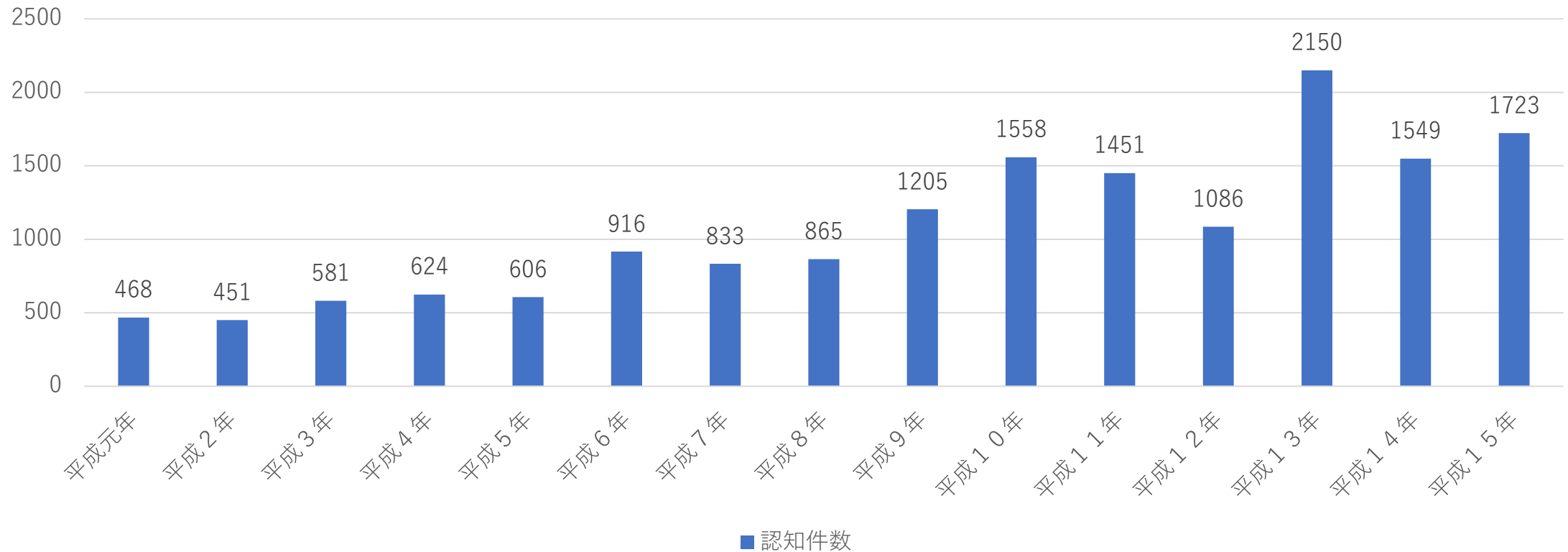


- 注 1 警察庁の統計による。
2 昭和30年以前は、14歳未満の少年による触法行為を含む。

八街市刑法犯罪認知件数

平成15年（2003年）から平成18年（2006年）

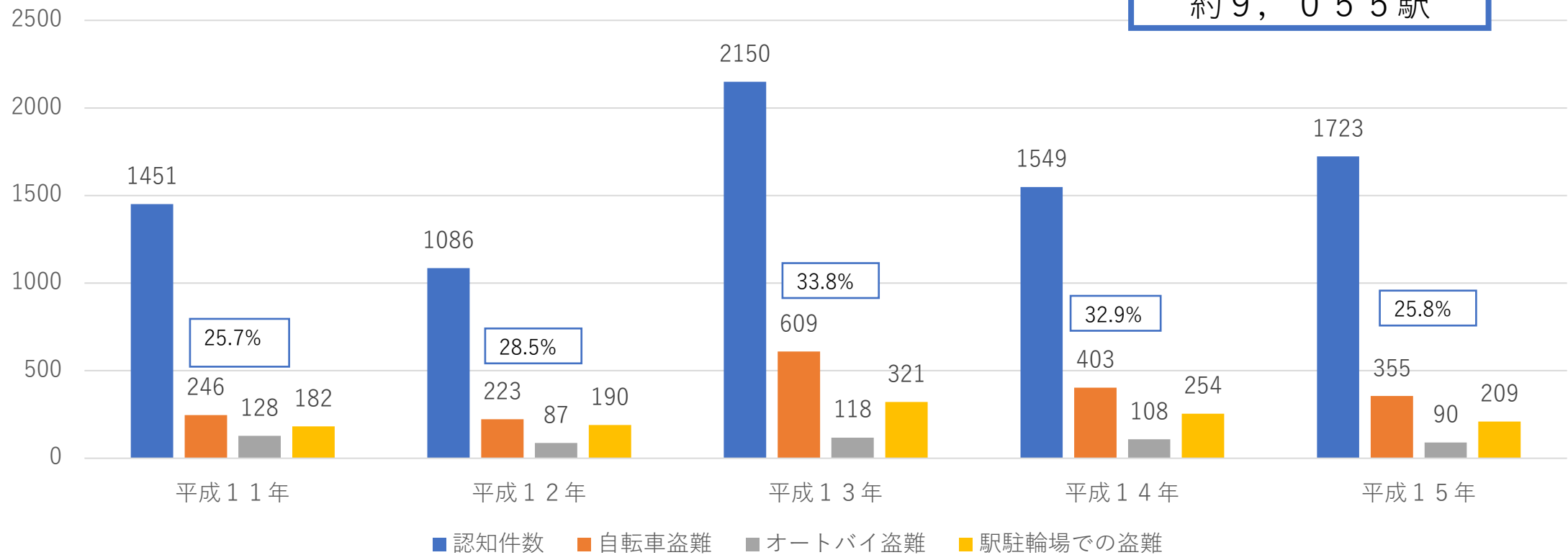
八街市刑法犯罪認知件数推移



八街市刑法犯罪認知件数に占める 自転車・オートバイ盗難数

駅駐輪場盗難率

2023年
約9,055駅



狙撃犯が犯行に及んだ背景は？



山上徹也容疑者



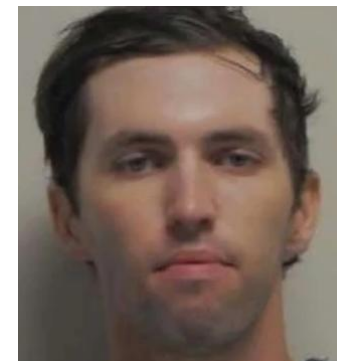
木村隆二容疑者

日本

米国



トランプ大統領狙撃犯



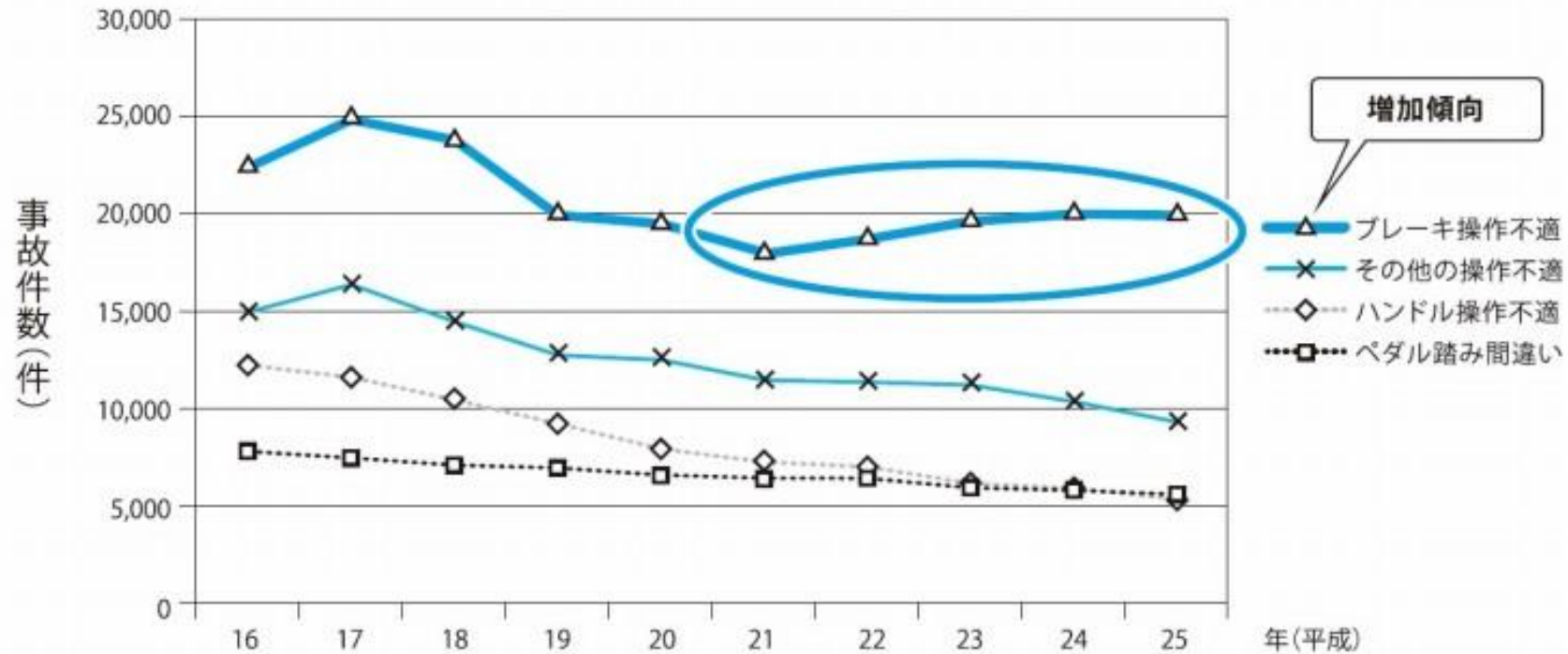
チャーリー・カーク氏暗殺犯

中国大使館侵入男・神のお告げ証言

2026年4月24日発生

- 東京の中国大使館に先月侵入して逮捕された陸上自衛隊員が「夢で中国の強硬発言を阻止するよう神の啓示を受けた」と供述したとNHKが14日、捜査関係者の話として報じた。
- 逮捕された宮崎県陸上自衛隊えびの駐屯地所属・3等陸尉の村田晃大（23）は逮捕後の取り調べでこのように供述したという。3等陸尉は陸上自衛隊の幹部に当たる階級で他国軍の少尉に相当する。
- 警視庁は、村田容疑者が大使館侵入時に刃物を所持していたとして、銃刀法違反容疑で再逮捕し、詳しい経緯を調べている。侵入当時、大使館敷地内では刃渡り約18センチの刃物が見つかった。
- また村田容疑者は「中国大使と面会し、日本に対する強硬な発言は控えるよう伝えたかった」などと供述している。

世相の演出④：事故の発生演出



出展：GAZOO 『操作ミスの原因は？ 若者と高齢者に多い「操作不適事故」』

世相の演出⑤ポケモン事件演出

1997年12月16日

- ポケモン事件は、テレビ東京系列（TXN）で放送されたテレビアニメ『ポケットモンスター』の第38話「でんのうせんしポリゴン」の視聴者の一部が**光過敏性発作**（**ストロボフラッシュ現象**）などを起こした事件。
- 30都道府県で685人が病院に搬送、意識不明など重傷者3人を含む208人が入院した。
- 病院に行かなかった人を含めると1万人が症状を起こしたといわれる。



16 Hz

荻野晃也氏

15 Hz

米国陸軍省

『マインドコントロールの拡張』 浜田至宇著より

ストロボ兵器

これは電磁波ではなく光を点滅させて、脳波に影響を与えようとするものだ。光パルス兵器ということもできる。その代表的なものにイギリスのセキュリティ会社が開発したヴァルキリ (Valkyrie) という名前の装置がある。これは警察などの治安部隊にも採用されているものだ。

一秒間に光が点滅する回数、つまりその周波数を製造会社側は秘密にしているが、脳波のベータ波のリズムにあわせていると言われ、一五から二五ヘルツあたりの周波数が使用されているらしい。この装置の効果は短い時間の照射でもすぐに表われ、照射された人間の気分は悪くなり、強く酔っ払った時と似たような状態になったり、人によっては癲癇の発作症状も起こるといふ。ただ、兵器としての欠点はその効果の信頼性が完全とはいえず、人によって効果がまちまちという点である。この装置を紹介した英国で出版されている『インターナショナル・ディフェンス・レビュー』誌のロンドン事務所では、実際にこの装置を製造会社側から借り受けて実験を試みている。雑誌



ストロボ兵器 (Valkyrie, Security Equipment Supplies Ltd). (source) (1981) Int. Defense Rev. Internal Security Equipment Survey 10/1981: 1348.

社のある事務員はこの点滅する光を浴びたほんの二、三秒後にすぐさま強い吐き気を催しトイレに駆け込んだという。しかし、別の会社員の場合は三〇秒の間、光をじっと見つめていたものなのに効果も表われなかった。それだけ人による効果の違いがあるわけだ。

このようなストロボ兵器は、この製品の他にもまだ作られており、やはり吐き気、眩暈、錯乱状態などを作ることができるといわれている。別の装置では効果をあげるために、光に色をつける試みも行われている。やはりイギリスにあるその会社によれば、赤色が最も効果的だという。さらに、光だけでなく音をあわせて効果をさらにあげる努力もされている。また、低エネルギーのレーザー光線を使った実験も現在進行中である。

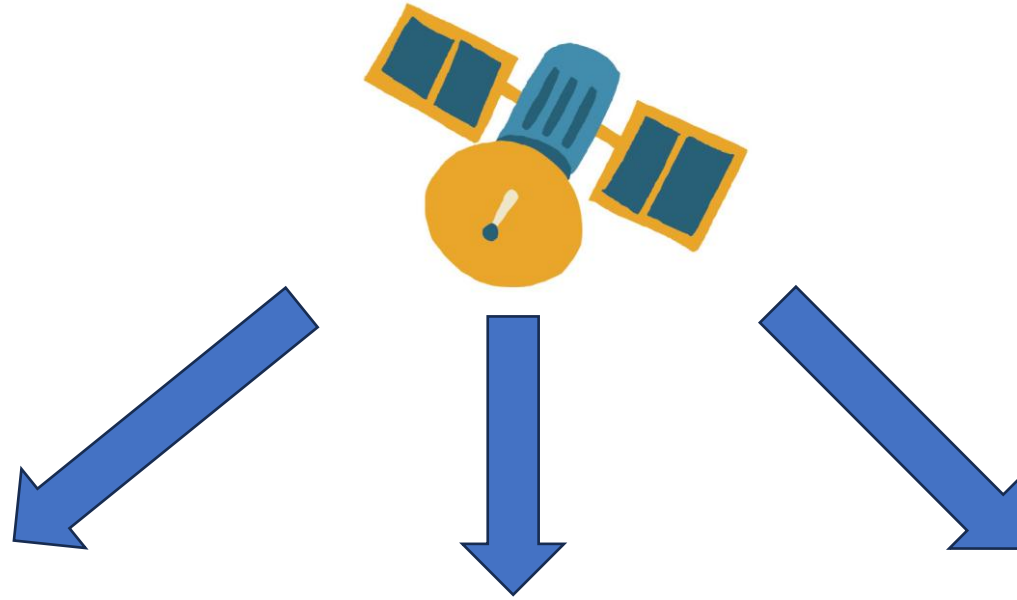


光過敏性発作の周知と法整備を含めた対策

- ビデオリサーチ社調査：視聴率（関東16.5%、関西10.4%）
- テレビ東京配布報告書「アニメ『ポケットモンスター』問題に関する記録」によれば、各局の同時ネットにより、345万人の視聴者（4 - 12歳）が観ていたと推定。
- $685人 \div 3,450,000人 \times 100 \doteq 0.02\%$

本当にポケモンが原因だったのか？
軍事技術のデモンストレーション？

ポケモン事件は光線照射実験か？



不特定多数の視聴者に照射実験？

ポケモン冤罪事件？

事故でなく事件

計画的犯行と考えると、対策を立て、法を整備し、
態勢を整え、国民の財産としていく！

世相演出⑥社会の低俗化演出

監視：サベイランステクノロジー駆使

スーパー・コンビニ・ホームセンターのレジや従業員、銀行、郵便局、役所、食堂、レストラン、パーマ・床屋、趣味の場、葬儀等々

この連携は何なのか？

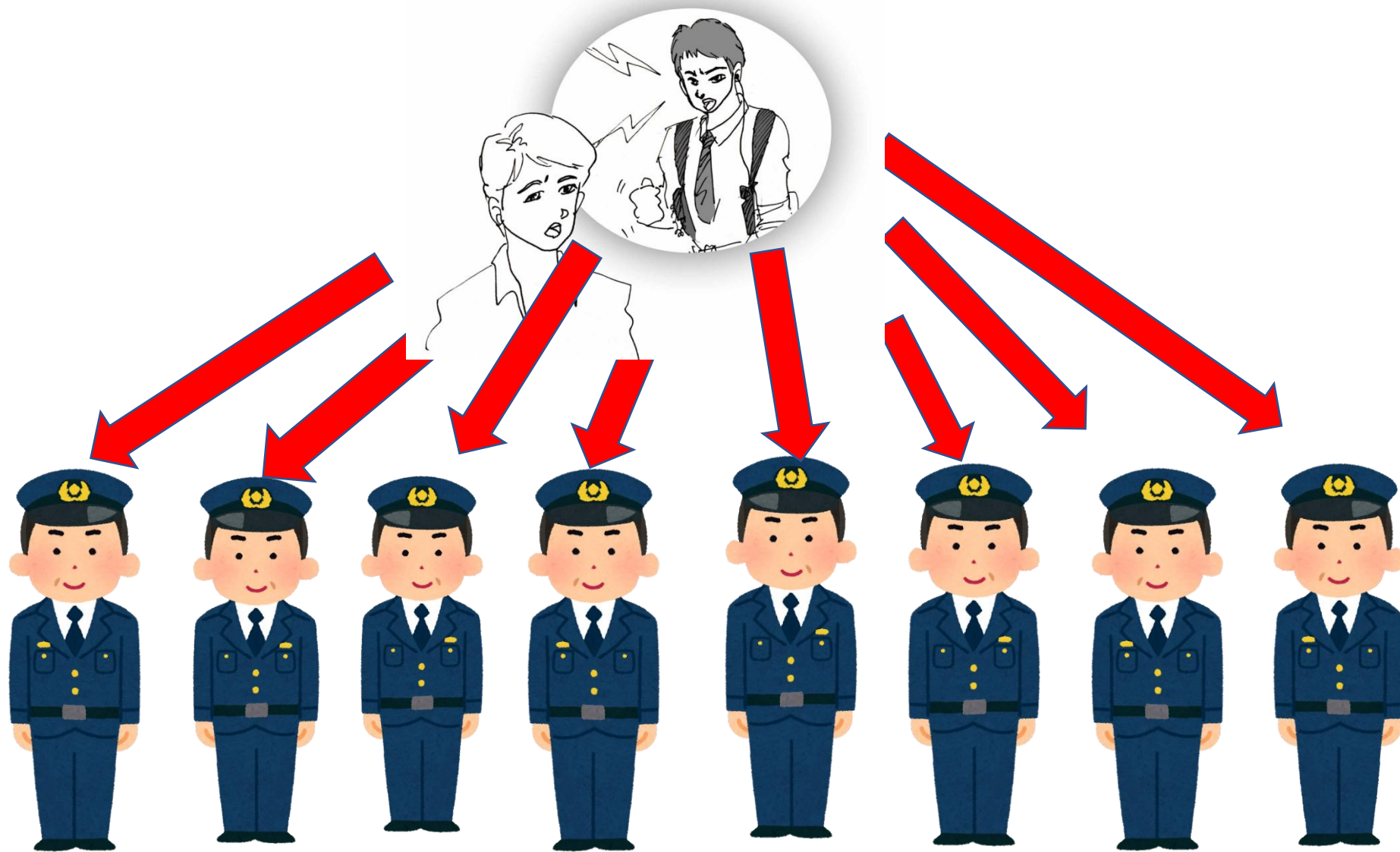
警察

嫌がらせ犯罪実行手順：ターゲットの監視とつきまとい、嫌がらせ内容事前打ち合わせ、人的配置、指示、嫌がらせ実行、指示通り実行しているか確認

絶対に咎められない自信

社会の低俗化・賤民化

警備での指示方法≒嫌がらせ犯罪での指示方法



世相の演出⑦：警察組織腐敗化演出

FBI・CIA・NSA等

政府系悪徳犯罪集団が力を持つ

麻薬、売春、児童誘拐、人身売買、ギャンブルその他の密売といった非合法的活動で賄われている。

GHQ:WGIP

米国大使館≡極東CIA本部

政府系悪徳犯罪集団プログラム実施：日本治安組織・絶対的腐敗

嫌がらせ犯罪の資金源を断つ！ 麻薬

スタンフォード大学フーバー研究所リサーチフェロー
西鋭夫元教授

日本

- 1940年代前半、日本は世界最大の麻薬（コカイン・ヘロイン・アヘン）生産国であった！世界の90%
- 硫黄島コカイン生産
- 満州国を麻薬（アヘン）資金で運営
- 東條英機、星野直樹、岸信介、松岡洋右、鮎川義介

米国

- 1900年代初めまでコカ・コーラはコカインコーラであった。

ラウニ・キルデ博士：
CIA世界最大の麻薬ディーラー

西崎隼人さん証言

- 2023年11月19日、大阪の梅田にある「大阪新阪急ホテル」の客室から大量のビラがバラ撒かれる事件を引き起こした人物。
- 大阪でリクルートされ警視庁で勤務するようになる。
- そこで思考盗聴装置操作。
- ヘッドギアーのようなデバイス頭部に装着、0.1秒でつながる。
- 警視庁・警察庁、公安ゼロ、中央指揮命令センター
- 朝鮮人が働いている。

日本におけるテロ対策

地下鉄サリン事件・国松元警察庁長官狙撃事件に関わる書簡 1

- 前略 地下鉄サリン事件について、この事件は松本サリン事件と同じで、両事件とも、後ろで、警察庁のY長官が糸を引いている。このYという男は警察庁に勤め始めた30年ほど前から大阪府警、兵庫県警を使い、暴力団山口組を壊滅するという理由で、刑事と暴力団を組ませ、多数の人の命を取り、それを事件とせず事故や自殺にして事件を起こさせてきた。その数サリン事件を入れ50名ほどの命を取っている。まったく悪魔のような男だ。この男が現在警察庁長官だ。片方の暴力団は現在山口組組長だ。

日本におけるテロ対策

地下鉄サリン事件・国松元警察庁長官狙撃事件に関わる書簡 2

- 警察庁の立場で政治家、新聞社、検察庁、刑務所、それに裁判所までも自分の云うことを聞かせている。現在も続けている。今もサリン事件の裁判が続いているが、肝心な所には一切触れず出鱈目な裁判をしている。この様なことが続いていれば又サリンを東京都内に散布される。この男の狙いは他にある。オウムを捜査した時に、覚せい剤ドラム缶で11本、拳銃数十丁、それにサリンを数百キロを押収しているのに世間には知らせていない。これは後日使うためだ。

日本におけるテロ対策

地下鉄サリン事件・国松元警察庁長官狙撃事件に関わる書簡 3

- 地下鉄サリン事件後捜査を指揮した当時の警察庁の国松長官が裏切ったとして暴力団から狙撃されている。狙撃した男は数日後に逮捕されるが、その男は逮捕しないと云うのでやった。逮捕するならこれまでのこと全部云うといい、すぐに証拠不十分で釈放している。このようなことでは、Yという男は必ずサリンを散布するはずだ。警視庁も当然この男のいいなりだ。国は大事にならない内にこの男を更迭することだ。更迭だ。尚、この手紙に関して都民の方となら警察と話をしても良い。

信憑性は？ Y警察庁長官存在せず、警視総監として存在！

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会チーフ・セキュリティ・オフィサー

元陸上自衛隊池田整治氏の見解

投書

- 覚せい剤ドラム缶で11本、拳銃数十丁、サリンを数百キロを押収

地下鉄サリン事件は1995年で、911より6年前にテロ対策が叫ばれるようになった！

氏の見解

- 覚せい剤、拳銃は数量は分かりませんが、その通りと思います。サリンは製造装置がまだ未完成でしたから、原材料の三塩化リンドラム缶で700本です。オウムは資金稼ぎに覚せい剤を作り暴力団に売っていました。

極東CIA本部デザインした官製テロ？

世相の演出⑧：破壊活動演出

個人破壊

家族破壊

社会破壊

治安破壊

国家破壊

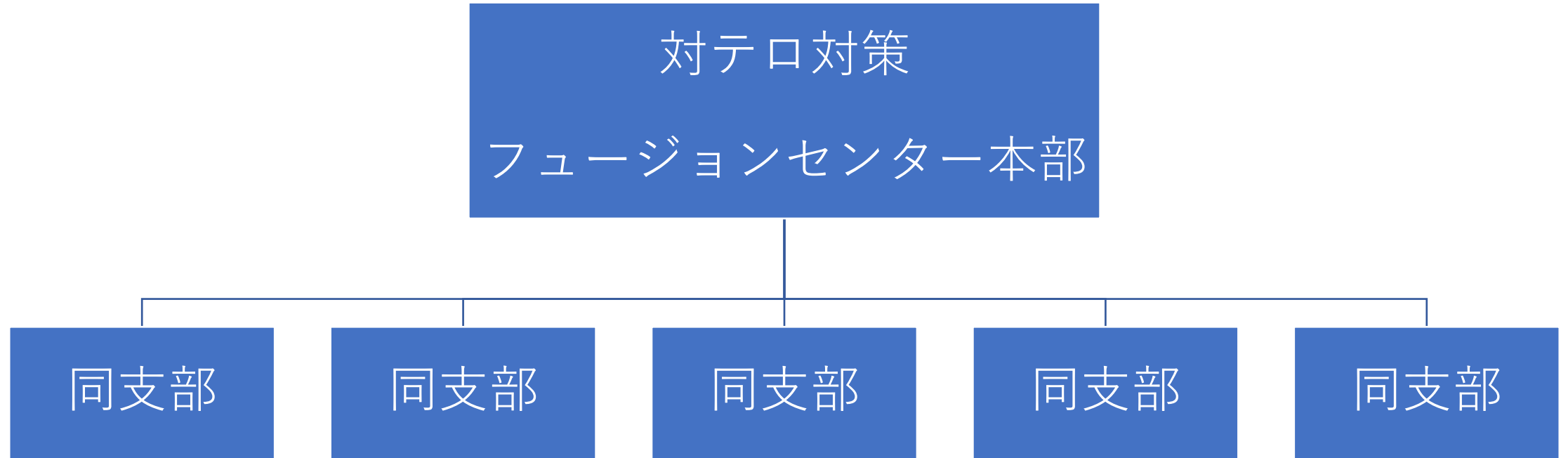
2001年9月11日



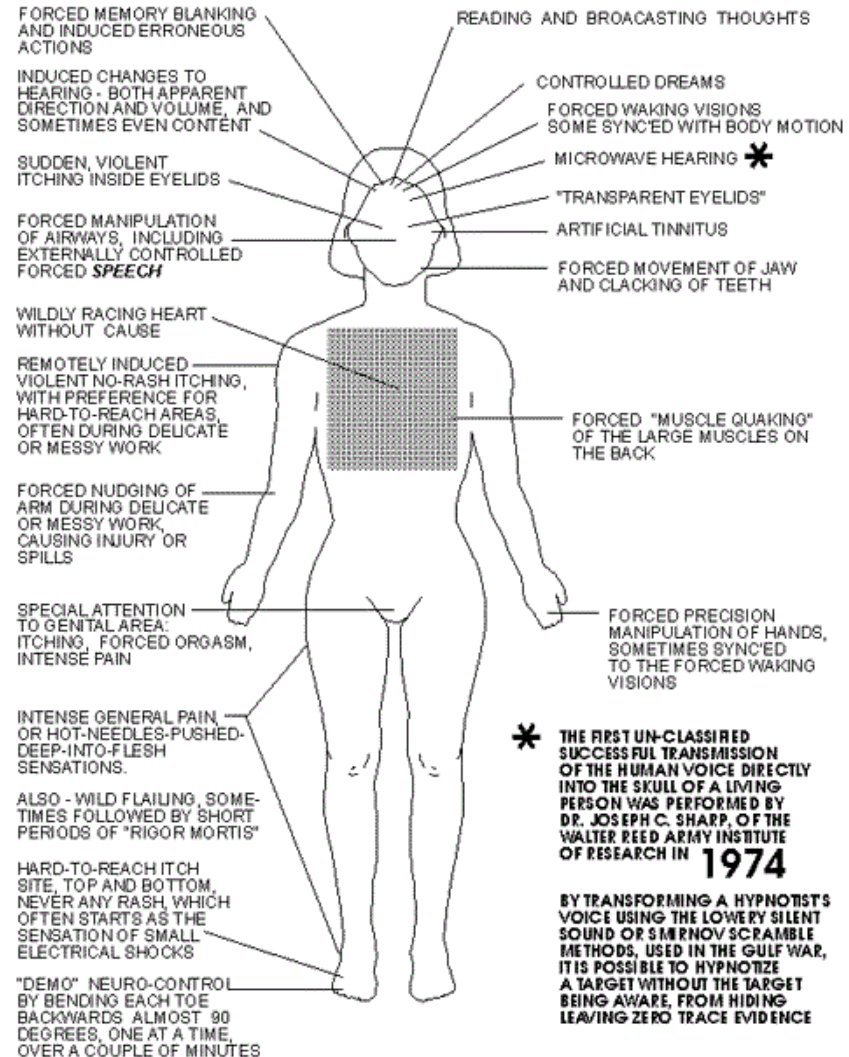
世界がテロ対策で結束！

すべての国民潜在的テロリスト

テロ対策としてフュージョンセンターの全国配置



ワシントン州フュージョ
ンセンターから流出？



GENERAL EFFECTS: SUDDEN OVERHEATING, ALL-BODY PAIN, FORCED "CAFFEINE FIELD" SLEEP PREVENTION, FORCED "DROP-IN-YOUR-TRACKS" SLEEP INDUCEMENT, IRRESISTIBLE "GO HERE, GO THERE" COMMANDS, MICROWAVE BURNS, ELECTRIC SHOCKS

INVOLUNTARY TEST SUBJECTS ALSO EXPERIENCE: FREQUENT BREAK-AND-ENTERS AT HOME AND AT WORK WITH CLOTHING AND FURNITURE, BUSINESS PAPERS, COMPUTER FILES SABOTAGED MODIFIED OR STOLEN. PSYCHOLOGICAL WARFARE RESEARCH IS THE LIKELY MOTIVE.

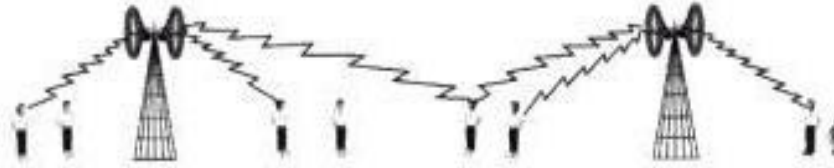
PSYCHO-ELECTRONIC WEAPON EFFECTS

www.raven1.net

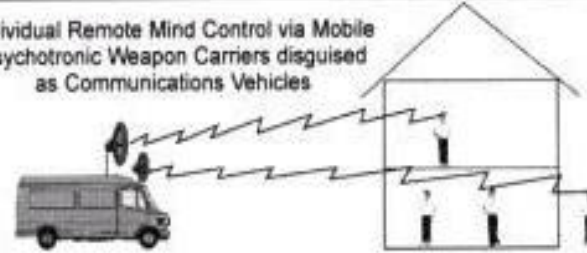
Washington State Fusion Center accidentally releases records on remote mind control



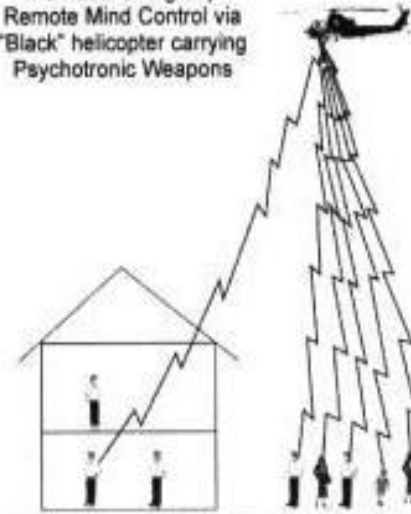
Mass and Individual Remote Mind Control via the Mobile Phone Network and Mobile Phones



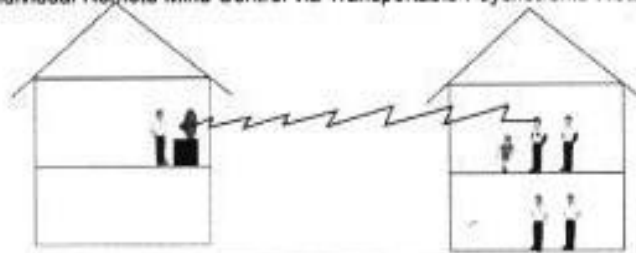
Individual Remote Mind Control via Mobile Psychotronic Weapon Carriers disguised as Communications Vehicles



Individual and group Remote Mind Control via "Black" helicopter carrying Psychotronic Weapons



Individual Remote Mind Control via Transportable Psychotronic Weapons



An example of ELF Brain stimulation.

Brain Area	Bioelectric Resonance Frequency	Information Induced Through Modulation
Motor Control Cortex	10 Hz	Motor Impulse co-ordination
Auditory Cortex	15 Hz	Sound which bypasses the ears
Visual Cortex	25 Hz	Images in the brain bypassing the eyes
Somatosensory	9 Hz	Phantom touch sense
Thought Center	20 Hz	Imposed subconscious thoughts

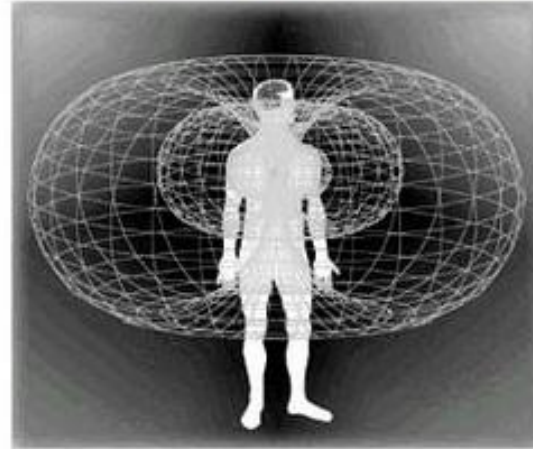
Remote Mind Control / Remote Brain Mapping

Spectrum: Emission or wave propagation (Electronic Signal). To make communication, to identify any object emitting frequency. Human body emit very Low electronic signal as temperature/heat (Brain Wave - Delta, Theta, Alpha, Beta, Gamma etc).

- **Bio_Electromagnetic Field** which is unique for every human body.

This is Electronic signal frequency ID of each object.

Radar Electronic signal detect the object(Human Body) for modulation human brain wave.



Bio_Electromagnetic

Human Brain Wave:

Delta is the frequency range up to 4 Hz.

Theta is the frequency range from 4 Hz to 7 Hz.

Alpha is the frequency range from 8 Hz to 12 Hz.

Beta is the frequency range from 12 Hz to about 30 Hz.

Gamma is the frequency range approximately 30-100 Hz.

Mu ranges 8-13 Hz.

Supratik Saha
(Software And Electronics & Comm. Engg.)

FBI・CIA主導 政府系悪徳犯罪集団の本部と出張所の全国配置

フュージョンセンター

国民の税金と
裏社会の資金で運営

格上げ

実施本部

裏社会の資金で運営

出張所

出張所

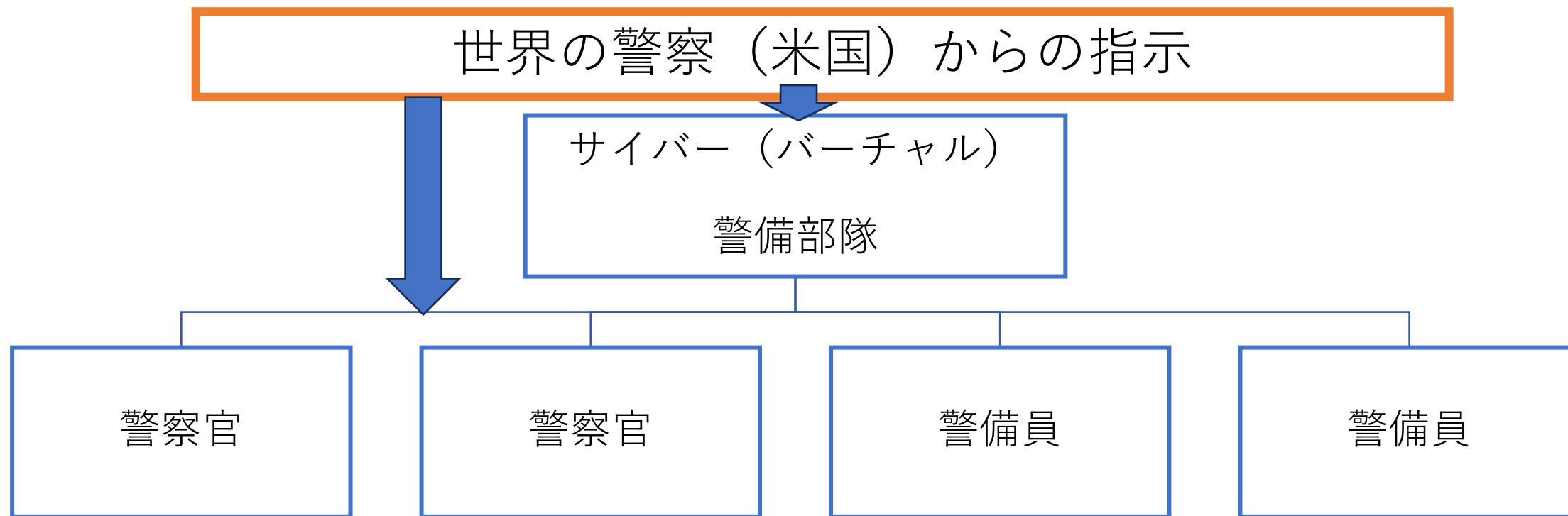
出張所

出張所

出張所

その真偽は？

サイバー（バーチャル）警察の存在
通常の日本の警備体制とは違うルートから指示
（嫌がらせ犯罪での指図手段に使用可）



米国は世界の警察標榜

嫌がらせ犯罪は単に敵対者を追い落とすためのものではなく、世相演出（米国型社会へ）という目的をもって行なわれている官制犯罪である！

世相演出は国民である！